



明柔 95,F

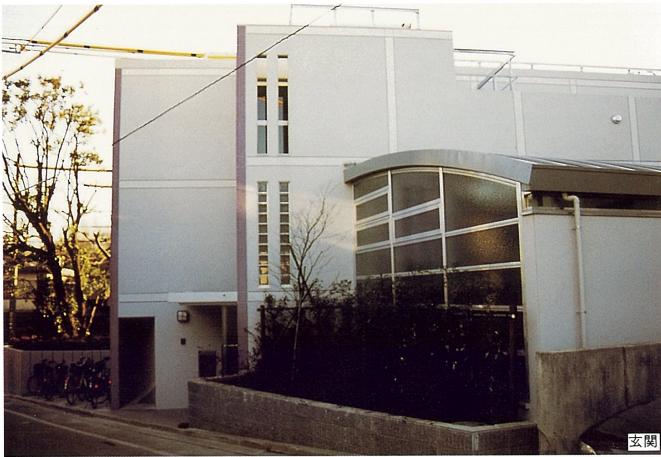
明治大学柔道部明柔会会報



私の好きなものは
この街にあります。

住宅ローンサービス株式会社
代表取締役 杉原 構
〒160 東京都新宿区西新宿7-13-9
TEL (03) 3371-5111 FAX (03) 3369-9999

O B 室も
あります



念願かなつて





卷頭言

ドーピング問題について

政経学部長 百瀬恵夫

昨今話題となっているのは、広島アジア大会における中国スポーツ選手十一名のドーピング問題である。まさかこのことが現実に起きたことは、誠に遺憾なことである。中国選手の強さの秘密は、いわゆる軍団と呼ばれる組織的な強化トレーニング方法や中国四千年の歴史が生んだ生薬の効果であるなど、マスコミも大きく取り上げてきた。

しかし、薬物使用によって、筋肉増強や闘争心を高揚させてまで勝つことの意味は、どこにあるのだろうか。薬物使用の責任は個人的な問題なのか、組織の問題なのか、視点と評価はさまざまである。しかし、この問題はなにも中国だけの問題ではなく、世界最速人間ベン・ジョンソンも例外ではなかった。幸いなことに、柔道界ではすでにドーピング検査を実施して万全を期している。

このように、ルールを犯してまで勝利者になる目的は、メダリストが得る高い名声（経済的メリットも含む）や國家の威信などであろう。

しかし、反則を犯してまで成績至上主義に走ること自体が、スポーツマンシップに反することを問題視すべきである。この問題を単に個人の問題だけにとどめるべきではなく、選手の指導者や組織のリーダーの責任も問われるべきであり、さらに国家を代表する試合に参加した場合は、国に対しても厳しいペナルティを課すべきであろう。

スポーツは、公明正大なルールの下で、すべてを平等に扱う人間性回復の道徳化運動である、と私は考えている。人類の平和と友愛を希求する民族の祭典が、オリムピックであるのはそのためである。

ドーピング問題は、勝つことだけを目的とした反スポーツマンシップの表れであり、悲劇的な出来事であった。勝負の世界においては、負けるより勝つ方が良いにきまっている。しかし、勝つためには手段を選ばず、といったヒューマニズムからした行為は、断じて許してはならない。スポーツは、倫理・道徳的規範が支柱であることを忘れてはならない。とくに指導者は、人格者であり倫理道徳観をもった人間でなくてはその資格がないといつてもよい。

近況報告	石橋重則
指導者として	一澤秀明
意識革命	朝飛大
ちょっといい話	松嶋進治
同期会三三会にて	小川登志雄
金城孝次君の藍綬褒章受章によせて	今堀浩之
大阪明柔会の近況	川口一郎
アジア競技大会柔道競技をおえて	森幸夫
アジア巡回指導	栗原英道
ドーピングむなし	廣島県柔道連盟会長
三嚴則	小林忠吉
道場往来	高橋
追悼の記	大國伸夫君を偲ぶ
明大の技21（大連大外刈）	栗原英道
スポーツドクター	小川登志雄
健康の話	今堀浩之
元気でやっています	広告
記念館解体	高橋
ゴルフコンペ	栗原英道
住所変更	高橋
参考資料	廣島県柔道連盟会長
編集後記	小林忠吉
第19回世界選手権大会日本開催にあたり	朝飛大
（国際柔道連盟の歩み）	松嶋進治

83 70 69 68 67 66 64 62 60 55 52 49 48 47 46 44 42 39 38 37 36 35

『明柔の千秋万歳』

明治大学学長 体育会会長

岡 野 加穂留

(政治経済学部教授)

創立90周年祝辞



世界に誇る明治大学の柔道部が、本年、創部90周年を迎える事になり、関係各位に心よりお祝いを申し上げます。又、母

校明治大学の柔道部を通じて、日本柔道会は言うに及ばず、国境を超えて、全世界の隅々にまで「平和の業(技)」である日本柔道を普及させるために、生涯を柔道の道に投じられた「柔ら三昧」の明柔会会長姿節雄師範(明治大学特別功労賞受賞者)

を初めとする明柔会の方々に対して、深い敬意の念を禁じえません。

私が、明治大学柔道部に關心を持つようになったのは、明治大学入学したのがきっかけになっています。敗戦直後の暗い混乱期の中には、純

わゆる俗に言うスポーツとはかなり違った意味合いがその中に含まれているように思われます。現在、広く運動競技をスポーツと言う意味で表現をすれば、大別してスポーツには「見る」スポーツと自らがやる「行う」スポーツがあると思います。ラグビーやサッカーのような大衆や大群衆を動員して見て楽しむという点では、剣道や柔道は、興味と言う點からいえば、かないません。プロ野球やラグビー・サッカーにはとても及びつかない地味なもので、自ら行うスポーツということになると思います。

ここにところに、見て楽しむ大衆スポーツとは根本的に異なる次元の問題が含まれているように考えられるのです。詰まり、それが「道」であり、「求道」であり、鍛錬を通じて自己の「完成」といった哲学的な命題がその中に含まれているものと考えています。

られるわけです。日常的な生活の中で極めて苦しい非日常的な訓練や稽古を積み重ねて、瞬間的な行動を自然に体得して行く「和の哲学」が自ら求められて行くものと考えられる訳です。それは、体力を超越した氣力の世界に没入した時にのみ理解されるものでしょう。

体力は有限、気力は無限です。私はこの言葉が好きです。若い時代に、柔道を通じて、自分との戦いが出来ることくらい幸せな事は有りません。何故ならば、人生の最大で最強の敵は、自分自身だからです。自我を克服する事です。

明治大学柔道部が、未来に向かって、人類の平和の先駆けとして、柔道の心を全世界に、地球の隅々にまで普及発展させる事を念じて、改めてお祝い申し上げ、貴部の一層のご繁栄をお祈り致します。

創立九十周年にあたつて

百瀬恵夫

明治大学体育会柔道部は、創部九十年を迎えた。本学が私学の雄としての歴史と伝統をもち百十五年を経たが、わが柔道部は明大体育会の輝ける歴史の代表的な存在である。また、明



大柔道マンは、わが国柔道界の中心的存在として活躍し、柔道の国際化にも大きな貢献を果たしてきた。

数多くの優れた人材は、私学の雄としての明大が生んだ文武両道の士である。創部の理念と精神に基づき、歴代師範の下で、柔道の道一筋に精進してきた明大柔道マンの魂が、今なお道場に満ち溢れ伝統の血液となって流れている。歴史と伝統の重厚さは、先人の努力と研鑽の蓄積に他ならない。創部90周年を迎え、その歴史を記念して史誌を残すことは、精神や思想を伝えることができ、感性に訴えるものがあり誠に意義深いものがある。

今年は、柔道部にとって念願の日黒合宿所の建設が実現し、創部九十周年の記念事業として開花した。この合宿所は、太学当局の支援を得ながら、明柔会員の浄財によって建設されたものである。自らが劣悪な宿所での学生生活に耐えた想いを、後輩達への温かいやりやの結果として日本一の柔道部合宿所となつて結実したのである。このことは、姿師範の下に明柔会員が一丸となって、明大柔道部を支えられた何よりの証しであり、筆

舌に尽きぬ感謝の念で一杯である。

O.B.と柔道部との絆が、これほどまでに強い体育会が他にあるだろうか。それは、明大柔道部の出身であることの誇りと精神的支柱が、人間形成と社会的使命感を醸成してきたことの証左である。

明柔会員は、実社会の各々の分野において、有為な人材として大活躍をしている。後輩も後を継いで、新たな時代の曉の鐘を打ち鳴らすべき使命を負っている。明大柔道部が永遠に発展するためには、

い益々明大柔道部発展のため努力研鑽せねばと心を新たにするものである。

道場＝旧校舎の武堂（大正十二年関東大震災で焼失）－新館体育館地下道場－校友会館五階へと移転してきた。

部長＝松村定次郎－出口林次郎－大塩亀雄－山崎英雄－百瀬恵夫、各教授に引継がれ熱心なたか御指導に感謝している。

前記段位は就任当時のもので、内田作藏八段（昭和二十五年）、三船久藏一段（昭和二十年）、姿 節雄九段（昭和五十九年）で

師範＝内田作藏五段－福田常雄参段－三船久藏五段－姿 節雄七段

前記段位は就任当時のもので、内田作藏八段（昭和二十五年）、三船久藏一段（昭和二十年）、姿 節雄九段（昭和五十九年）で

前記段位は就任当時のもので、内田作藏八段（昭和二十五年）、三船久藏一段（昭和二十年）、姿 節雄九段（昭和五十九年）で

明治大学柔道部 九十周年を迎えるにあたつて

明大柔道部師範 姿 節 雄

明治三十八年（一九〇五年）創部の我が明治大学柔道部は今年九十周年を迎える。

創部当初は同好の士十数名で「柔道は人間形成の一一大修業なり、礼儀を正しく、質実剛健を旨とする」を創部の精神として発足精進し、多数有為の人材を世におくり出してきた。この創部の精神は今日も引き継がれ、先人の築いた輝かしい歴史を想起する。

私が入学した昭和十年頃の道場は新館体育馆地下道場で、部長は松村定次郎教授、師範は三船先生、部員五、六十名で道場は狭隘を極め活況を呈していた。

さて、我が柔道部は昭和六十年創部八十周年を迎え、平成七年は創部九十周年を迎える。この十年間を回顧してみると、全日本学生柔道優勝大会で平成三年（第四十回）、平成四年（第四十一回）二連覇してこの大会開始（昭和二十七年）以来十四回目の優勝を果たしたことは喜びに耐えない。

個人では小川、吉田、園田等夫々の活躍があつたが、小川の全日本柔道選手権大会五連覇（平成元年～五年）は称赞に値するものである。

平成七年一月には私共待望の柔道部合宿所も立派に竣工する。この節目を大切に部員一同々奮起頑張ってもらいたい。

力は有限、技は無限、柔道の奥妙を求めて日々精進されんことを切望する。

創立90周年を迎えて

監督 重 松 裕 之



監督＝葉山三一郎－曾根康治－神永昭夫－神田和夫－閔 勝治－篠巻政利－上村春樹－原吉美－重松裕之、重松監督は第九代目である。監督制度が出来たのは戦後昭和二十六年学生柔道が復活し、学生柔道連盟が結成された時からである。

さて、百瀬部長の思われる真摯なご指導とO.B.諸氏のご支援に対して改めて深い感謝の意を表したい。

さて、明大柔道部は言うまでもなく明治大学に籍を置き柔道修業を志す学生で構成される組織であり、その長は部長である。百瀬部長は15年間にわたり部の最高責任者として学生は勿論のこと、歴代の監督・コーチへも惜しみないご指導を頂いているが、特に学校当局の体育会への支援体制が他大学に比して制度的・経済的に極めて脆弱であるなか柔道部が今日在るのも部長の存在なくしては語れないだろう。

また、O.B.で組織する明柔会の後ろ盾がなければ部の活動がたちどころに麻痺することは火を見るより明らかで、部の活動費用のほとんどが明柔会からの支出で賄われているだけでなく、姿師範や歴代監督をはじめとする指導者も全く無償で後輩の指導にあつてきている。さらには、今般の合宿所建設に象徴されるように部のいかなる活動にもO.B.の有形無形の支援が不可欠である

明大柔道部創立90年を迎えた今、監督の任にある者として、ま

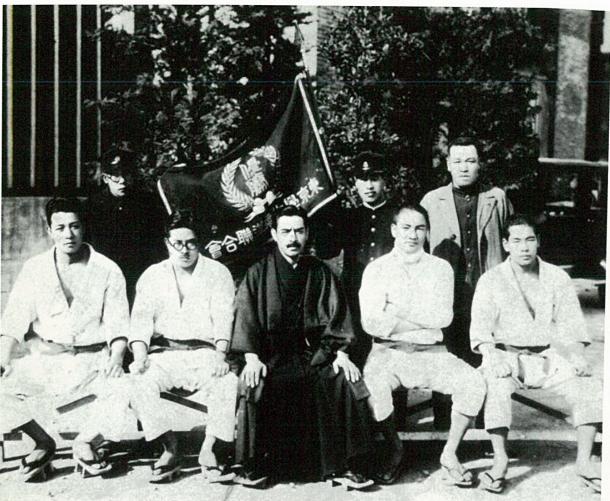
忘れてはならない。OBの結束なくして柔道部の発展はないのである。

明大柔道部を支える全ての者に通じる思いは、「学生、頑張れ。」の一念だけであり、その他には何の見返りも求めていない。そ真の「情熱」であると私は信じる。

こうしてわが明大柔道部の有り様を見つめ直し、90年の歴史を支えてきた数多くの方々の情熱に思いを馳せると、過去の栄光の数々がより輝きを増して見える。

創立90周年の節目は、未来への第一歩でもある。多くの情熱に支えられながら、明日の栄光を目指して、今日からまた学生と一緒に汗と涙にまみれたい。

創部九〇周年輝きの歴史



大正時代



昭和11年 アメリカ遠征

創立90周年祝辞

KYOHO TSUSHO KAISHA, LTD.
取締役社長 松田滋夫
本社 東京都千代田区神田須町1-23-2
電話(255)8151
電略 KYOHOTORG TOKYO

輸出／鉄鋼製品・機械・プラント・船舶・化成品
輸入／製鐵原料・機械・化学肥料・農水産物

広告総合代理店

新聞、雑誌、テレビ、ラジオ広告取扱い
CM、デザイン製作、アイディア商品
各種ノベルティ開発販売、市場調査、
コンサルティング業務

雄和企画株式会社
代表取締役 田中章雄

東京都港区東新橋1-2-11 三陸ビル
電話(03)572-2737㈹

娯楽の殿堂

みとやホール、
水道橋・神田・鶯谷・浅草・三河島・上野

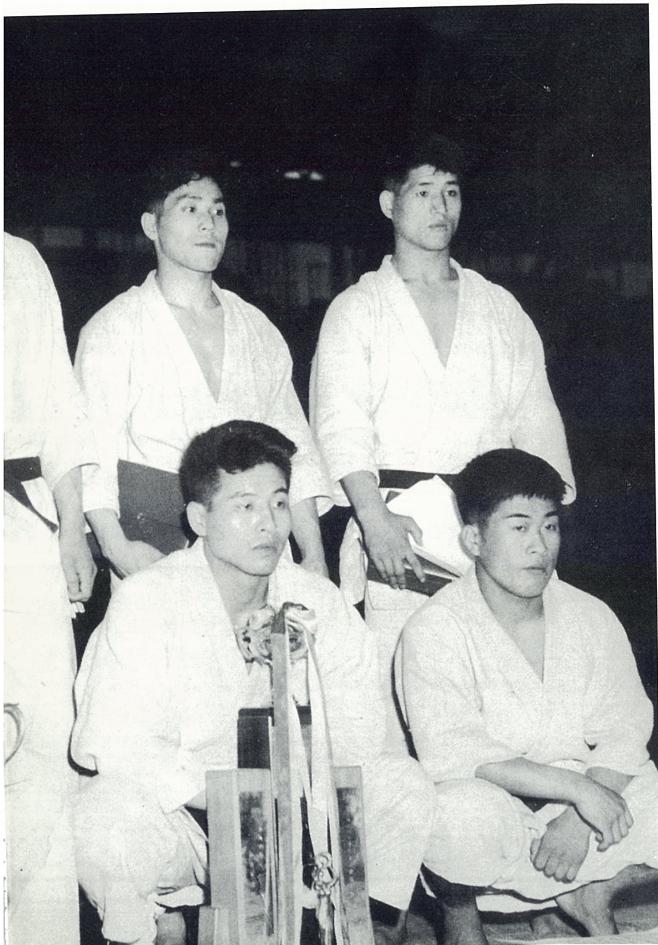
喫茶・パブ・レストラン
「山の音」
水道橋・鶯谷・浅草

お近くにお越しの際は
是非お立ち寄り下さい!!

代表取締役 中野一郎



昭和 29 年



三連覇



明治三八	四二
大正十二	同
昭和二	十三
同	同
十九	同
同	同
六	四
同	同
十一	同
十二	同
十五	同
十六	同

第一回明治神宮体育大会柔道大会
東京学連対満州軍対抗試合
御大礼記念天覲武道大会
講道館選抜紅白試合
内外地対抗柔道紅白試合
第五回全日本柔道選士権大会
全日本東西対抗柔道試合
第七回全日本柔道選士権大会
第九回明治神宮体育大会柔道大会
第八回全日本柔道選士権大会
第一回学生柔道東西対抗
全日本東西対抗柔道試合
第十二回明治神宮体育大会柔道大会

明治大学柔道部設立
財団法人講道館設立
東京学生柔道連合発足
加盟校 明治大学他十校
青年選手権試合浜野正平 三位
藤平武四段、村上哲夫四段、和久井弘重四段
(満州軍優勝)
川上忠六段出場
红军に許斐氏利三段、池田憲一四段、北島竜治五段
橋本仁市五段出場。(紅白優勝)
明治大学柔道部アメリカ遠征
村上要五段出場
一般社前期葉山三郎五段 準優勝
姿節雄五段出場
姿節雄五段出場
専門成年前期浜野正平六段 準優勝
大学・高専代表選士権試合宮川修蔵
一般社前期姿節雄五段 三位
ドイツ、イタリア柔道親善使節に小宮良平五段派遣
姿節雄四段・小宮良平五段、荒井健雄五段
姿節雄五段出場(東軍優勝)
大学・高専選抜個人試合
大学・高専選抜個人試合(東軍優勝)

明治大学柔道部90年の歩み



写真 第13回 全日本学生柔道優勝大会

昭和39年 四連覇



平成4年 二連覇



三四同 同四四 同二一 同同同〇 同同同同 同同三九三八三七 同同同三六三同同三五

第二回学生東西対抗柔道大会

第二回 学生東西对抗柔道大会

齊藤雅夫五段、三位
門屋広司三段、久米勝四段、坂本貞夫四段、田淵裕巳
五段、齊藤雅夫五段出場（西軍優勝）

斎藤雅夫五段、三位
門屋広司三段、久米勝四段、坂本貞夫四段、
五段、斎藤雅夫五段出場（西軍優勝）

田淵裕巳

齊藤雅夫五段 三位
門屋広司三段、久米勝
五段、齊藤雅夫五段出

四段、坂本貞夫四段
場（西軍優勝）

段、田淵裕巳



八	日本学生優勝大会	第八回世界選手権
七	日本学生優勝大会	日本学生選手権
六	モントリオールオリンピック	モントリオールオリンピック
五	全日本学生選手権	全日本学生選手権
四	上村春樹 優勝	上村春樹 優勝
三	無差別級丸谷武久 優勝	無差別級丸谷武久 優勝
二	中量級原吉実 優勝	中量級原吉実 優勝
一	三位 上村春樹 優勝	三位 上村春樹 優勝
九	上村春樹 優勝	上村春樹 優勝
八	無差別級上村春樹 優勝	無差別級上村春樹 優勝
七	軽量級川口孝夫 二位	軽量級川口孝夫 二位
六	無差別級上村春樹 二位	無差別級上村春樹 二位
五	上村春樹 優勝	上村春樹 優勝
四	日本学生優勝大会	日本学生優勝大会
三	世界学生選手権	世界学生選手権
二	日本学生優勝大会	日本学生優勝大会
一	日本警察柔道選手権大会	日本警察柔道選手権大会
九	全日本体重別	全日本体重別
八	全日本シニア体重別	全日本シニア体重別
七	全日本ジュニア体重別	全日本ジュニア体重別
六	全日本学生体重別	全日本学生体重別
五	全日本ジュニア体重別	全日本ジュニア体重別
四	佐藤英彦 優勝	佐藤英彦 優勝
三	佐藤英彦 二位 (軽重量級)	佐藤英彦 二位 (軽重量級)
二	下瀬孝明 優勝 (七八kg級)	下瀬孝明 優勝 (七八kg級)
一	藤原敬生 二位 (九五kg超級)	藤原敬生 二位 (九五kg超級)
九	栗原三千男二位 (九五kg超級)	栗原三千男二位 (九五kg超級)
八	藤本一博 優勝 (七八kg級)	藤本一博 優勝 (七八kg級)
七	正司直樹 二位 (六kg級)	正司直樹 二位 (六kg級)
六	河原元夫 優勝	河原元夫 優勝
五	加瀬次郎 優勝 (七八kg級)	加瀬次郎 優勝 (七八kg級)
四	重松裕之 優勝 (七八kg級)	重松裕之 優勝 (七八kg級)
三	加瀬次郎 優勝 (七八kg級)	加瀬次郎 優勝 (七八kg級)
二	重松裕之 優勝 (七八kg級)	重松裕之 優勝 (七八kg級)
一	加瀬次郎 優勝 (七八kg級)	加瀬次郎 優勝 (七八kg級)
十	第十二回世界選手権	第十二回世界選手権





公 告

日時　四月二八日午後六時三〇分開宴
場所　東京都ホテル

港区白金台一一一五〇 暗〇三一二四四七一三一一代

正式御案内は後日郵送いたします。

明治大学柔道部

明大柔道部

新合宿所の完成を祝つて

明柔会合宿建設委員会

事務局長 高田 誠之助

て、完成まで率先的推進にご努力なされた百瀬部長、姿先生を初め諸先生の柔道部に寄せられた熱い至情と、大学・当局の暖かいご理解ご協力に対し深く感謝しつゝ報告させていただきます。

頭述のとおり平成2年2月26日に、姿先生を委員長とする明柔会合宿建設委員会を設置し、同年4月28日の明柔会総会において、左記

建設委員名簿

建設計画概要

資金計画

(4) 寄付金の納入方法

(3) (1) 建設委員会

等の可決承認を得ました。そして新年度に入り百瀬部長のご努力により、大学側当局（前体制理事）から当計画の趣旨および概要ならびに建設費用の三分の一「大学負担」の心証を得ました。

そこで、大学側から必ずや近日中に前向きの結論を出していただけるものと信じて、建設委員会発足半年後の8月25日発足の「明柔90L」には、建設趣意書、明柔会員に対する寄付以来の建設の資金計画、寄付金の納入方法・時期・寄付金に対する税の優遇措置等を網羅した文章を掲載しました。

その後大学側からは具体的な態度の表明が無いため、11月に合宿所建設の早期実現のための要望書を作成し、当時の理事長および総務理事宛に提出し、その後も、百瀬部長をはじめ、松田、



このたび、多年にわたる懸案の柔道部目黒合宿所がめでたく完成しましたことに対し、大学・当局ならびに現役の柔道部員諸君に対し、心からお祝い申し上げると共に、明柔会OBかつ当合宿所建設委員会の一員として、まことにご同慶の至りに存じます。

思い起せば、平成2年2月明柔会として目黒合宿所建替えの為の明柔会合宿所建設委員会が発足してから、このたびの完成を見るまで実に4年余り（？）の歳月が流れました。この心情的に長くて短かだったこの間の経緯について

姿、高橋の諸先生から、直接面談による陳情を数回にわたり続けていただき、ひたすら大学側の前向きのご回答を待ち続けながら約2年間が経過しました。

お陰様にて、平成4年11月新体制となつた大学側の岡野学長および、筒井総務理事より、「体育会合宿整備に関する調査会を設置し、各部の斬新的な整備計画案を作成しているが、柔道部合宿所の建替えについては平成2年からの要望でもあり、平行して推進する計画でいる」旨の説明を受けました。これをふまえて早速ながら、建設費の予算見直しを行い、一五、〇〇〇万円と試算、12月16日筒井総務理事にこれを提示し、明柔会にて、大学側にて、の負担額を確認しました。

そして、平成5年2月2日に筒井総務理事および山田經理部長より、本日（2月1日）の理事会において、当合宿所建設計画ならびにこれに対する建設費用の「大学側負担および税の優遇措置について正式に承認された旨の報告」と、寄付金の取扱いについて説明を受けました。即ち当建設委員会が平成2年2月に発足してから、実際に3年目にして、当計画が日の目を見た次第であります。

当委員会は、ひたすら待ち望んだこの決定を得てから、愈々建設工事に着手すると共に、本格的な募金活動を開始し、工事も順調にに進捗すると共に寄付金についても百瀬部長を始め駿河会各位の愛校心に基づく絶大なるご協力により所期目標を概



「合宿所完成にちなんで」

学宛会二部柔道部

OB 坪 昭 二

本年1月末、ほど完成し引渡し間近かの合宿所を見せていました

きました。図面で受けた印象とは異なり、周囲の住宅環境を立てる様なすばらしい外観と内部の行届いた内容で本当に感銘を受けました。

合宿所のでき映えもさる事ながら、建設計画の始めから「実行委員会」を設置し、体育会柔道部OBの手で合宿所設立を計画、膨大な資金作りを見事に成功させた卒業生各氏の熱意には感動させられました。まさに一世紀近くに及ぶ「伝統」のなせる業と受けとめ、心よりお祝いを申し上げます。

私事で恐縮ですが、昭和32年明治大学一部に入学、創部間もない学苑会二部柔道部でしたが、体育会柔道部と同じ道場で時には一緒に稽古もさせていただきました。柔道着の裾に「明大」とあるのが誇りでした。

近年は、体育会柔道部OBの主な催しに、二部OBも参加させていたまき、OB間の輪は更に拡がっています。そうした縁で、今回の宿所建設に僅かながら二部OB有志も参加させていただきました。

こうした機会が更に増え、OB間も、現役選手も更に交流が深まり、柔道を通じた「輪」が更に拡がって明大柔道部の輝かしい伝統として継承されることを心より切望するものです。

テクセル代表取締役（昭和三七年卒）

期日	4/3 (日)	5/22 (日)	6/12 (日)	26/6/25 (日)
場所	警視庁武道館	日本武道館	日本武道館	日本武道館
大会名・成績	講道館杯日本柔道体重別選手権大会	東京学生柔道体重別選手権大会	福岡市民体育館	日本武道館
kg kg kg	- 78 65 - 60 kg kg kg	- 86 86 - 65 kg kg kg	園田 (経営) 第3位	園田 (経営) 第3位
鉄谷 (文・4) 第3位	山浦 (政経) 第2位	山本 (文・4) 第2位	井上 (商) 第3位	井上 (商) 第3位
正力杯全日本学生柔道体重別選手権大会	東京学生柔道体重別選手権大会	山崎 (文・3) ベスト8	山崎 (文・3) ベスト8	山崎 (文・3) ベスト8
園田 (経営) 第2位	井上 (商) 第3位	山崎 (文・3) ベスト8	山崎 (文・3) ベスト8	山崎 (文・3) ベスト8
山浦 (政経) 第3位	井上 (商) 第3位	井上 (商) 第3位	井上 (商) 第3位	井上 (商) 第3位
60 kg	60 kg	60 kg	60 kg	60 kg
鉄谷 (文・4) 第3位	園田 (経営) 第3位	園田 (経営) 第3位	園田 (経営) 第3位	園田 (経営) 第3位

平成六年度 明大柔道部戦績

ボタン・服飾附属
鈴木商事有限会社
鈴木 強（46年度卒）
足利市八幡町 82-12
電話(0284) 4616-4617

建物総合管理 有ティーウイクリーンサービス

〒130 東京都墨田区両国1-18-9-602
TEL (03) 3634-0960
FAX (03) 3635-6395

期日	9/4 (日)	26/6/25 (日)	2/10/1 (日)	3/11/2 (木)
場所	日本武道館	日本武道館	日本武道館	日本武道館
大会名・成績	東京都柔道優勝大会	東京学生柔道優勝大会	日本柔道体重別選手権大会	全日本学生柔道体重別選手権大会
kg kg kg	- 95 kg	- 95 kg	- 95 kg	- 95 kg
井上 (商) 第3位	赤井沢 (政経) 第3位	井上 (商) 第3位	井上 (商) 第3位	井上 (商) 第3位
妹尾 (文・1) 出場	赤井沢 (政経) 第3位	井上 (商) 第3位	井上 (商) 第3位	井上 (商) 第3位
60 kg	60 kg	60 kg	60 kg	60 kg
園田 (経営) 第3位	井上 (商) 第3位	井上 (商) 第3位	井上 (商) 第3位	井上 (商) 第3位
明治大学 ベスト8	アシア競技大会柔道競技 全日本学生柔道優勝大会	アシア競技大会柔道競技 全日本学生柔道優勝大会	アシア競技大会柔道競技 全日本学生柔道優勝大会	アシア競技大会柔道競技 全日本学生柔道優勝大会

東京都中央卸売市場大田市場 海老晃

代表取締役 滝本満治
(S.31年度)

東京都大田区東海3丁目2番8号
TEL 5492-6307
FAX 5492-6308
自宅 東京都大田区山王3丁目18番23号
TEL 3778-2057
FAX 3778-3590

まぐろ専門 尾利長水産

代表取締役 杉山澄雄 (31年度)

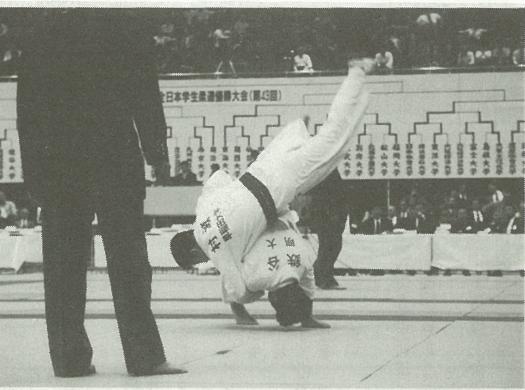
中央区築地 5-2-1
東京中央卸売市場
電話 03-3541-3769

期日	場所	大会名・成績
12/23 27 (水)(日)~(金)	大宮市武道館 警視庁武道館	幕張メッセ 嘉納治五郎杯国際柔道大会 講道館杯日本柔道体重別選手権大会 +95kg 赤井沢(政経・2)出場 -60kg 園田(経営・3)優勝 -86kg 山本(文・4)出場

平成6年度全日本学生優勝大会記録

2回戦

明治 5 - 0	帝京
先 山崎 浩一 ○	大外刈 関本 道玄
鉄谷 竜三 ○	横四方固 左近 光徳
妹尾 匠 ○	有勢 小宮 大輔
井上 智和 ○	崩袈裟固 井手野昌一
山本 兼治 ×	佐野 信幸
赤井沢 一晴 ○	佐々木 貢
内股 村瀬 秀行	秋山 和豊
大外刈 漆畠 剛司	
内股 川合 孝弘	
上四方固 橋本 裕司	
大外刈 藤賀 章夫	



対早稲田 鉄谷 背負投げ

3回戦

明治 5 - 0 早稲田

第43回全日本学生柔道優勝大会観戦記

小野瀬 雅幸

第43回全日本学生柔道優勝大会が、11月2~3日に大阪府立体育館にて××校が参加し行われた。我が明治大学は初日一回戦はシードで、二回戦から登場した。

初戦の相手は帝京大学で、5-0と簡単に一蹴された。三回戦の相手は今大会予選から波に乗る早稲田大学であったが、これも5-0と難なく退けた。三四戦は予想通り日本大学である。対日本大学戦には何度か苦しんだ経験があり苦戦は覚悟していた。

大きな大会の先鋒ということで、緊張のためか普段の川本らしき動きではない。

次鋒の一年生の井上は、高校の一年先輩の有川と対戦した。

大内刈りで何度もチャンスはあったが、結局攻めきれず引き分けた。

主将の鉄谷は五将で登場、世田谷学園の後輩の瀧本と対戦した。互いに巧みな姿勢から技をくりだが、効果的なポイントを奪えず引き分けた。本来の鉄谷ならもっと激しい勝負がしたいところだったが、その意図は見えたものの、なかなか決着がつかないまま試合は終った。しかし、この敗戦によって、多くの経験が積めることがわかった。何より



しい動きがあるはずで、その点もの足りなさを覚える。期待の新人の妹尾は中堅である。あの延岡での厳しい夏期合宿の成果を期待したのだが、結果は技を仕掛けた前にあっけなく、筆村に払込みで一本取られてしまう。本当に緊張していたらしく、体が直直しているのがはっきりと判った。より一層稽古に励み、経験を積むしかない。三将の赤井沢は左巻込みに終始した単調な攻めで、一度相手に警戒されるとその後は攻めきれない。中盤の出鼻に相手の低い姿勢の背負い投げで技を取りられ敗れた。副将の山本は、がつぱりと組むが、決め手を欠き引き分けであった。

大将の開幕は軽量ながら最近めきめと実力を受けた。夏期の合宿では率先して厳しい稽古を積んだひとりである。しかし、厳しく攻めるも結局攻めきれず引分けた。残念ながら3-0の内容で、今年はベスト8で敗退した。

大会は関西優勝の前評判通り、近畿大学と天理大学の間で決勝戦が行われた。関西大会に統いて、近畿大学が天理大学を下し、念願の初優勝を遂げ大会の幕を閉めた。大会後は大阪明柔会主催の慰労会が千日前のミンヘンで行われた。挨拶で百瀬部長、姿師範が来年における期待を述べた。そのあと、たまたまミュンヘンで近畿大学と一緒になり、岡監督が「何時も明治大学が目標であり、目指して稽古に励んできた」と挨拶に来られた。「こちらからも初優勝おめでとう」と祝福し、スポーツマンらしくエールの交換となつた。最後は校歌を齊唱し、来年は必ず優勝旗を奪還する誓い、散会した。大阪明柔会及び関西住のOBの方々にはいつもお世話になり、この場をお借りし、お礼申し上げます。

実柔連、国際ルール採用

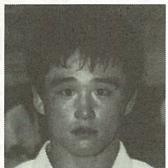
全日本実業柔道連盟は、平成四年八月の第二十四回全日本実業個人選手権(兵庫・尼崎記念公園総合体育館)以後各大会を国際柔道連盟審判規定(国際ルール)で実施すると発表した。実柔連の国際ルール採用は、一九五一年に前身の全日本勤労者体育連盟柔道部会が発足して以来初めて。

現在の国内柔道大会では技の効果に重点を置く講道館柔道審判規定(国内ルール)と連続的な攻撃を求める国際ルールが並立。勝負判定の基準が違い、選手に戸惑いがあるほか、観客に分かりにくい、との指摘が続出。国際ルールへの一本化が懸案となっている。

今回の措置は五輪、世界選手権等の代表を多く抱える実柔連が、国際試合に向けての強化に本腰を入れるのがねらい。世界的舞台で活躍する選手の育成に遅れさせながら自ら乗り出した形だ。これに伴い、5階級(52キロ~66キロ超級)だった女子の個人戦も、日本代表選考会同様の7階級(48キロ~72キロ超級)に変更された。

統括団体の全日本柔道連盟が主催する試合では、日本体重別、全日本選抜体重別は国際ルールだが、全日本選手権、団体などは依然国内ルール。傘下の日本学生柔道連盟はすでに国内ルールを全廃しており、同じ実柔連が個人戦での国際ルール採用に踏み切ったことで、「統一へ弾みがつくことになりそうだ」。百七十四団体が加盟する実柔連の村井正方事務局長は「選手が世界的に活躍するには、国際ルールに慣れることが大事。実柔連はそれを積極的に応援する。将来は団体戦も同じ形になるだろう」と語っている。

新幹部部員紹介



主 将 楠 田 隆 二

3年 大牟田市出身
柳川高等学校



副主将 山 崎 浩 一

3年 高岡市出身
小杉高校



合宿寮長 河 原 龍 秀

3年 名古屋市出身
中京高校



主 務 石 丸 純 二

2年 三条市出身
加茂暁星高校



主 務 木 村 芳 德 (OB会担当)

2年 敦賀市出身
敦賀高校

明大柔道部に初の女子部員 アジア大会「金」の阿武選手

創立九〇周年を迎えた明大柔道部に初めて女子部員が誕生する。

全日本選手権二連覇、昨年の世界選手権「銀」、昨年の

アジア大会「金」の阿武教子選手（あんのりこ）、

七二kg超級（福岡県柳川高校）である。阿武は

このたびの推薦入学試験に合格、文学部

仏文科への入学がきまつた。

柔道部及び明柔会は、当初、彼女の

抜きん出た実力を認めつつも設備上

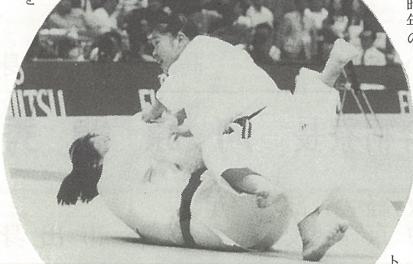
女子部員受け入れの条件が整っていな

いこと、また、現時点では将来とも女子

部を創設する考えがないことから他校への

進学を推めたのだが、是非明治でやりたいと

いう本人の意志が固く、幹事会で検討の運びとなつた。結果、受け入れ体制を整え、折角の人材を



日本、世界の柔道を考える 審判(員、方法)について考える

朝日新聞社運動部 竹園 隆浩

柔道の試合を成立させているのは、二人の選手、そして原則主審一人、副審一人の審判員と、それを補佐する記録係と時計係である。優劣をつけるために勝負をする以上、選手の技量はもちろんのことだが、その判定を任せられた審判員の存在は、試合に大きな影響を与える。これまでは経験者に主眼を置いて大会の運営をしてきた柔道界だが、多様化するスポーツ界の生き残り競争の中で、今後は幅広いファンを獲得することも必要だろう。そのためには、観客に勝負をわかりやすく理解させることが重要だ。審判員の適切な試合進行が、不可欠になってきていた。

試合の主役は、当然選手であることはいつの時代も変わりない。審判員はあくまで陰の存在で、万全に試合を運んで当たり前。もし、不手際があれば、非難が集中する。何とも損な役回りにはなってるが、その「損な人」がいなければ、試合は成り立たない。しかも、全員が日当での「お務め」だから、批判はしくいものだが、あえて見ている方の立場から「注文」を出している。このほか60歳以上、7段以上（女子は5段）の顧問審

育成しようということになり、特例ということで受験を了承した、という経緯がある。阿武は軽量級の田村（帝京大）と並ぶ日本女子柔道界の第一人者で、今年の世界選手権、また、アトランタオリンピックの期待の星である。その意味からもわれわれの責任は重い。

初めてのケースということで監督を中心に指導方針、体制について検討中だが、宿舎は日黒合宿所の近くに借り、日常のトレーニングと稽古は男子部員と一緒に行つことになる。

阿武は「あこがれていた大学に入学できてうれしい。男子に交じっての練習は厳しいと思うし、多少の戸惑いもあるが、力強い柔道を身に着けて頑張りたい」と記者会見で抱負を述べている。

提 言

まず、第一に求められるのは、「主觀の違ひの幅」を少なくしてほしい、ということだ。審判員の優劣を判断する中で最も大事なことは、言わむがなだが、「公平さ」だろう。戦っている両者を同じ条件のもとで、客観的に見て判定を下ろす。技の効果、試合の流れ、反則の確認など。審判員は、いずれもこのことを一番重視して試合を進めていることはわかる。だが、その個人は二人の選手に対して公平さを保っていても、審判員が変わると、それ以前とは基準にばらつきがあるのが目立つ。審判員によって判断、判定が大幅に変わつては選手、観客とも戸惑つてしまう。

一番問題になるのが、やはり反則に関する事柄だ。試合で相手と組まなかつたり、立つた姿勢で攻撃をしない状態が続いたりすると、国際柔道連盟（I.J.F.）試合審判規定では、まず「指導」が宣告され、さらに反則を重ねると「注意」そして「警告」、「反則負け」と進む。いずれも選手が決められた禁止事項を行なった時の罰則規定だが、この判断の基準がかなりいまいまいだ。具体的には時間の問題。早めにとる人や、極端に遅い人など様々だ。

1990年4月に施行された全日本柔道連盟の規定による公認審判員は、AからCまでの3階級のライセンスに分かれている。Aは全国的大会の審判員で、資格は30歳以上の柔道歴15年以上で6段以上（女子は4段）でB取得3年以上、Bは地区大会等で27歳以上の12年、4段以上（女子は3段）でC取得後2年以上、Cは都道府県大会等で23歳以上の有段者、となつている。このほか60歳以上、7段以上（女子は5段）の顧問審

判員がいる。A、B、Cと顧問審判員を会わせて約8500人いるライセンス取得者。経験や認識に大差があるのは仕方のないことはあるが、せめてAの390人（8月23日現在）くらいには、かなり近い「主觀」を持つてもらいたい、というのやはり難しいことなのだろうか。

先日、学生の重量級個人戦で、組み合ってはいるものの、お互いに「発を狙い過ぎるあまり、攻め手がなく、時間だけ過ぎていく試合があった。ともに実力的に差がなかったのだろう。だが、双方の関係者はともかく、他の観客にはまことに間延びした退屈な試合だった。審判員があまり反則を取りこぼさかりに気を取られ、流れを崩してしまったのでは、柔道のだいじ味がなくなってしまうのは確かだ。しかし、双方に余力を残させて旗判定まで、もつれこませてしまうのでは審判員の「職務怠慢」と取られても、致し方ない。審判員は試合をコントロールする存在であることを忘れないでほしい。

また、審判員は技の効果の判定や、反則を取る場合にゼスチヤーだけでなく、しっかりとその理由を声に出して周囲にもわかるように宣告してくれると多いに助かる。例えば「紅 内股一本」「白 外刈り 技あり」とか「双方 互いに指を組み合わせて 組まないため 指導」などといふことの必要か?柔道を「やったことのある人の武道」から、「見ている人のわかるスポーツ」に変えて行くためには、かなり有効なサービスではあると思う。その分、審判員の能力がさらけ出される上に、負担もかなり増えてしまふが……。



求められる日本柔道の教育論 21世紀への新しい創造と役割

押 切 義 春

指摘や御意見を賜れば望外の幸せである。

(一) 柔道競技と教育面との整合性

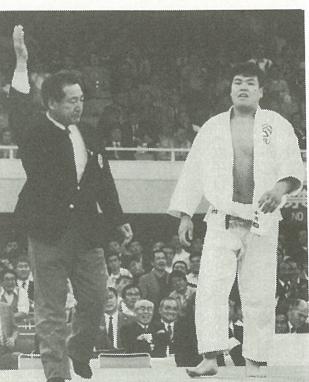
「精力善用」と「自他共栄」は嘉納治五郎師範が設定された理念

として時代を越えて共有されてきた。
そして技と力の激しい鍛錬や厳しい試合を通じて人格形成を図ると共に柔道によって相互理解を深め、更に友情と信頼の輪を広げ世界の平和と人類の繁栄に貢献することが大きな目標として継承され今日に至っている。

しかししながら、柔道の国際化の過程において柔道の本質的な問題を中心多くの矛盾やさまざまな葛藤が含まれてきたことを忘れてはなるまい。この意味で世界柔道の永続的発展のためには、日本のアイデンティティの積極的な発信が今求められている。

そこで、いくつかの問題提起を本稿で試みたつ

ものであるが内容は極めて不充分なものに終ってしまった。そこで、これを契機として、むしろみなさまから忌憚のない問題点の御



審判員は試合をコントロールする存在である

- (1) 柔道競技と教育面との整合性
- (2) 柔道のカラーハイ問題
- (3) 柔道のアマ・プロ問題
- (4) 柔道の賞金試合問題
- (5) ドーピング問題
- (6) 試合モラル改正問題
- (7) 審判(員)とライセンス問題
- (8) 講道館と J・F 段位制問題
- (9) 国内外の昇段問題

柔道人口減少問題

観客員問題

女子柔道対策問題

柔道による負傷（死）事故問題

過熱するスカウト問題

マスコミ・メディア対策問題

柔道予算の財源問題

募金及びボンサー問題

発展途上国への援助問題

外国派遣指導者問題

選挙制度と定年制問題

これらの抜本的な解決には柔道の歴史的観点より議論を深め正しきを学び、その上で時代の変化に対する認識が加えられるべきであるこの様に世論を背景とする新しい創造力による新提案は必ず世界各國の文化・歴史・伝統を越えて大きな支持を得るに違いない。

つまり、変化の時代には柔軟なスタンスも視野に入れて取組む方がよい。

（二）柔道の教育文化論の深耕

人それぞれに多くの人々と出会い、その人々個々の文化に接し、そのなかから心に残る名言や名句に感動をよぶことがある。

この問題は一九九三年のI.-J.-F.総会でも重要議題となり投票の結果、日本の主張通りとなつたことはまだ記憶も新しい。しかし完全に問題が解消されたわけではなく依然として日本と歐州の対立軸のひとつになつてゐることも事実である。そこで日本としては、学識経験者・文化人・マスコミ関係者を交えた委員会を構成し、このような機関に於いて、柔道のカラーチーム問題をはじめ柔道普及などのさまざまな提案や魅力ある振興政策の立案など価値あるメッセージの試案を望みたい。

（三）根が深い学生の柔道離れ

大学関係者によると最近は学生の体育会離れどころがサーカルや同好会からも離脱している状況のようだ。

この現象は時代の変化と共に自主性と云う考え方によつて、管理されたり、行動を束縛されたりすることを嫌う現在の若者気質が表すことで領ける。

実際に從来の数多い大会や試合行事に忙殺されていることも遠因のひとつに数えられている。時代の変化への対応とは先ずタイミングであります。又、更に指導者の多くが現在、柔道界の数多い大会や試合行事に積極的に活動していることは勿論だが学生を惹きつける多様な選択技が可能な教育訓練思考の導入も検討に値しいよう。

（昭和二十九年度卒・講道館国際部講師）

この例の御一人に故早川 勝先生が存在した当時、早川先生は日経専務理事として財界活動の傍ら戦後復活の全日本学生柔道連盟会長として活躍された方でよく知られている。昭和二十九年明大3連覇記念祝賀会でのような祝辞を述べられたことを思い浮かべてみた。

「明大のみなさん3連覇おめでとう。みなさんの正々堂々たる試合振りに深く敬意を表したい。最近の試合の中には勝つために見苦しい試合がみられるが、このような風潮は甚だ遺憾である。

本来、柔道は最後の最後まで、ベストを盡して如何に戦うか、その勝負過程こそ価値があるわけで勝敗は時の運である。

どうか明大のみなさんは今後も学生柔道界のリーダーとして内容のある柔道を心掛けて頂きたい。」

早川先生の柔道哲学は単に勝つための手段を選ばず等は許されないことであり、姑息な結果主義に走りがちな傾向を戒め柔道のモットフュアブレーの教育的な精神を述べられたものと今でも理解してゐる。

ちなみに当時、学生柔道の判定基準は現在の国際ルールとなり、「技有」以上となつていた。

この理由はポイント主義を排し、「一本」を目指す積極的な柔道を意図された各校師範等の熱い指導方針によるものと側聞じている。

さて、文化論となると必ず議論になるのが柔道着のカラーチームだ。

男子学生とは反対に女子柔道の躍進ぶりには目さましいものがある。

この背景には女性の社会進出基盤が固まつたことがあげられるが特に経済的自立のもとで女性の発言権の増大に注目が集まつてゐる。

従つて、指導者側の立場に立てば女性進出と云う時代の勢いに対しても長期的な教育訓練のビジョンや政策が問われる時機を迎えてゐる所みてよい。

今、時代が求めているかを考えるとき、次の名句を贈つて本稿の結びとしたい。

習慣とは何か

習慣は意志より強い

心が変われば態度が変わる

態度が変われば習慣が変わる

習慣が変われば人格が変わる

人格が変われば人生が変わる

（ラインホルト・ニーバー）

変えることのできないものを受け入れる冷静さ

変えるべきものを変える勇氣

そして両者を見分ける知恵を与える給え

以上

「板橋区で頑張っています。」

(原稿到着順)

近況と隨筆



橋本 一郎



小藤田先輩は、チニシアへ柔道の指導に
行かれたあと、板橋区の弥生町で整骨院を開
業されて、息つく暇もない程忙しいと聞いてい
ます。上村君は、言うまでもなく冒險家種村
直己とならぶ明大卒の著名人である。清水君
は、下町と
いうイメージ
があると
思います。

特に新河岸川あたりには、工場地帯があり、

昔は都内有数の公害地帯でした。最近は、
色々と環境も改善され、以前よりは、大分住
み良くなっていますが、ここ数年間に工場
の大きな爆発事故が一度もありまだ改善
の余地があると思っています。

現在、板橋区に住む明柔O.B.は、谷藤義明
先輩（S・三十四年卒）、小藤田勝彦先輩（S.

四十年卒）、上村春樹君（S・四十七年卒）、清
水敏夫君（S・五十二年卒）と私の五名だと
思います。谷藤先輩は学校、病院等への食品
販売を、板橋を中心に手広く営業をしていま
す。又本年度より板橋区柔道大会の理事長に就
任し、先日行われた板橋区柔道大会で谷藤新

功におわりました。

理事長、指揮のもと多数の参加者があり大成
功をおわしました。

小藤田先輩は、チニシアへ柔道の指導に
行かれたあと、板橋区の弥生町で整骨院を開
業されて、息つく暇もない程忙しいと聞いてい
ます。上村君は、言うまでもなく冒險家種村
直己とならぶ明大卒の著名人である。清水君
は、下町と
いうイメージ
があると
思います。

特に新河岸川あたりには、工場地帯があり、
昔は都内有数の公害地帯でした。最近は、
色々と環境も改善され、以前よりは、大分住
み良くなっていますが、ここ数年間に工場
の大きな爆発事故が一度もありまだ改善
の余地があると思っています。

私は現在居酒屋を経営しています。清水君
は、高級外車販売で、不況の時代にあっても
ボルシエなどを何台も売って景気が良いそ
うで、時々高級車に乗って私の店に遊びに來た
りています。私は現在居酒屋を経営してい
ますが、皮肉な事に連常客に同年代の元全共
闘の闘士が何人かいいます。たまに来るM君な
どは、元明大の全共闘で活躍した人物で酔う
と急に昔を思い出し、私に吠えて帰つたりし
ます。よく『このなかに俺に石を投げた奴が
一人ぐらいいるだろ』などと冗談を言つた
りしています。

現在私は、日曜日に谷藤先輩が二十年程前
に始めた高島平柔道会に稽古に行っています。
近くの高校の道場を借りて稽古をしていま
す。近くの高校の道場を借りて稽古をしていま
るわけですが、この会は、幼稚園の子供から、
大人まで約十数人が日曜日の午前中から午後
にかけて集まって稽古をしています。この中

で特に元気なのは、谷藤先輩や私と同世代の

人達で、このメンバーが中心になって東京都
の壮年大会に板橋区代表で出場し連続優勝を
したりしています。この柔道会の参加者は全
くの無名選手が多いのですが、寝技ばかりす
る人とか面白い柔道をする人がいて、楽しく
稽古をさせてもらっています。この会のメン
バーは稽古を続けてるので、スタッフがあ
り、ある日稽古に来た明柔O.B.は、始めは元
り、ある日稽古に来た明柔O.B.は、始めは元

気だったのですが、最後は大分苦戦をしてい
ました。又教えていた子供達が試合に勝った
りすると嬉しいもので教える喜びも少し味わ
っています。しかし最近少々参加者がへつ
て来ています。日曜日に暇をもつてましている

明柔O.B.の方々は子供づれで遊びに来て下さ
ります。

丁度よい稽古になることだと思います。私
などは、上村先生が来るといつも昔の仕返し
を、されています。（連絡先は三九六七二九八
六三 橋本です。）

居酒屋店主（昭和四五年度卒）

近況報告 — 最近の仕事から —

石橋 重則

さて、今回は近況報告のことですが、最
近の私の仕事から一部紹介してみたいと思
います。

「吉野ケ里」…………この地名を存知で
しょうか。ヨシノガリと読みますが考古学上興
味のある方でしたらおわかりかと思います。
平成元年2月佐賀県神崎郡で発掘された遺
跡、それが「吉野ケ里遺跡」でした。発掘當
初は新聞、テレビ等で大々的に取り上げられ
た話題となりましたから記憶の方もいらっしゃ
るのではないかでしょう。

明柔会の皆様に無沙汰しています。
私は1971年（昭和46年）卒業後、博報堂（東
京本社）に入社しましたが10年前（昭和59
年）、福岡へ転勤となり現在にいたっていま
す。東京と福岡はいかにも遠く日頃皆様と顔
を会わせる機会が少ないのを残念に思ってい
ます。

柔道とも縁遠くなり、体を動かすことによ
ればゴルフ程度で体も丸みをおびてきましたよ
う。

現在は堅（タテ）穴住居、高倉倉庫、物見
櫓（ヤゲラ）、城櫓（マク）、環濠等が復元さ
れて連日大勢の見学者が訪れ、修学旅行の

コースとしても定着しているようです。吉野ヶ里は佐賀平野のならかな丘陵地帯にあり、その中心の高台からは全体が見渡せるようになっています。復元された物見櫓に立つと昔の生活にタイムスリップしたような不思議な感覚におそわれます。

さて、私は吉野ヶ里のかわり合いで、別に私が考古学に興味があると云うわけではありません。仕事の都合上、度々行く機会があつたにすぎません。毎年この吉野ヶ里を舞台に野外イベントを行っておりそれに携わっているためです。

吉野ヶ里アームさらに盛り上げ、佐賀県のイメージアップをはかるとともにこの吉野ヶ里を佐賀県のシンボルとして位置付けようという目的でイベントはスタートしました。

平成3年の初年度はオカリナ奏者・宋次郎のコンサートを、開きました。吉野ヶ里が「志僕人伝」の邪馬台国ではないのかという説があるところからその女王卑弥呼に因み、アジア各国の女性ボップ歌手の競演によるライブショー（アジア・ボップス・ケイーンズ・イン吉野ヶ里）を、実施してきました。韓国、マレーシア、インドネシア、タイ、台湾、フ



長男と

会報や幹事会等の知らせを頂きますが、仕事の都合で出席出来ず誠に申し訳なく思っています。

私は、現在東京消防庁に勤務しています。

消防の仕事には色々な職種がありますが、大きく分けると災害を未然に防ぐ予防関係の仕事と災害が起きたときに対処する消防関係の仕事の二つに分かれています。

私は後者の方で、日黒消防署に在職し、三交替で災害が起きたときに出場し、各部隊に指令を出す指揮隊という車に乗っています。

日黒区は目黒消防署一署ですので、年間の災害件数は約300件と少し多めです。

体力的にはさほど酷く有りませんが、神経的に少々きつい所があります。しかし、そ

イリッピン等アジア各国から一流の女性アーティストを招き、日本からは五輪真弓、都是なるみ、坂本冬美など早々たるメンバーでの構成となっています。

スポーツライトで暗闇に浮かび上がった物見櫓を背景に、特設ステージでのコンサートは幻想的な風景をかもしだし、毎回、大盛況のイベントとなっています。コンサートの模



吉野ヶ里への交通機関

J R 長崎線

博多駅→神崎駅……約1時間

(駅より徒歩約10分)

マイカー（九州横断自動車道利用）

福岡空港→東灘振インター……

約1時間（インターモード約8分）

博報堂（昭和四六年度卒業）

近況報告

一澤 秀明

卒業してから十二年が過ぎ、明柔会の皆様方には久しく御無沙汰しております。

五十六年度の幹事といふことで明柔会から

様は、N H K テレビで全国放送されていますのでご覧になった方もいらっしゃるのではないかでしょうか。

又、来年10月実施に向けての準備で「吉野ヶ里」通りをしております。

吉野ヶ里は福岡から1時間位で行ける距離です。是非一度訪ねてみられたたら如何でしょうか。学生の現風景の中で卑弥呼に会えるかもしれません。

指導者として

朝飛 大

明柔会皆様方には、久しく御無沙汰しております。今回私の様な若輩者に、このような機会を与えて下さったことを先ず、御礼申しあげます。

私は現在、横浜市に在る自宅の道場（朝飛道場）で門弟達を指導しております。自分が指導するようになってまだ8年たらず、諸先生方に対する経験を積んでいますが、とにかく経験を通して私なりに感じた事を書かせていただきます。

私が指導を始めた当初は、道場といつても練習生がわずか7人しかおらず、それも技もまったく知らない子供ばかりでした。どこから手を付けたら、と考えましたが柔道の厳しさから教えることにし、厳しい打込みや体力作りのトレーニングから入ることにしました。子供達は、今までとは違ひ苦しい練習の毎日なのとまではあったようですが、その分話し合いの時間をもうけ、子供達の柔道に対する意識の向上をはかりました。しかしこうしたことから注意はしつつも現役としての自

分の尺度で見るとこころがあり、なぜできないのかといふらだちと早く強い選手にしたい

いうあたりがで、多少強引な指導をしていた様に思ひます。しかし、子供達が何とか私の考え方を理解してくれるよう情熱を持って取り組みました。一年が過ぎる頃になって、子供達の中に通常の練習が終った後ものつて打ち込みやトレーニングをする者が現われ出し、私らついでうれしくなって一緒に汗を流したのを覚えています。その頃はまだ道場抗戦の試合などでは一勝もできないチーム

でしたが、ようやく負けでしょがるチームになってきました。一年年を過ぎる頃には、子供達個々の技も上達し柔道らしくなり子供達にも勝ちたいという意欲がめはじめ小さな大会でタイトルを取る者も出でました。相乗効果というのでしょうか、この頃から一段と道場に活気がつき、対抗戦でも好い成績を上げられるようになりました。うれしかったのは子供達の間に「やればできる」という意識が生れてきたことです。この気持ちがレベルの向上につながり、一つ一つ目標を達成してきました。現在では、私の方が子供達に教えられる事が多く、道場で気合い

を入れられて自分の甘さに気付くことさえあります。子供達は本当に心から柔道が好きで、純粋に強くなりたいと稽古に取り組んでおります。

どの分野でも同じでしょがが継続してものを教えるということは、人間形成に関わることであります。多感で指導者の言う事をどんどん吸収していく子供達にとって技術だけでなく精神面でもよき指導者でなければならぬと自覺しています。うれしい事に、最近わが朝飛道場は漸く各種の大会で好成績を残せる様になり、将来有望な選手がばつぱつと巣立っております。これからも門弟たちと一緒に頑張り、彼ら全體にも勝ちたいという意欲がめじめ人間形成の一助になれると、努力精進していきたいと思います。私はまだ指導者として駆け出します。各方面において御活躍中の諸先輩方を見習つて、これから道を歩んでいこうと思ひます。

朝飛道場（昭和五九年度卒）

す。「男よ、目覚めよ。己れを信じ、空高く飛び立て。人を愛し、大海をその手に包み込み、世界は一つ、何事にも屈せず、何人をも忘れず、己れ自身を偽らず、己れ自身を生きて行け、己れ自身を高め、清めて行きなさい。」とお久しぶりです。月日の経過しますのは早るもので、母校明大柔道部を卒業しましてから、三年余りになります。社会人となりましてから九州を渡り歩きまして、現在沖縄におられます。冒頭にも書き記しましたが、沖縄の海を見る度に、学生時代の思い出を懐かしみ、無言の中に頗る張れよと励ましてくれるこの琉球の地に感謝しながら、日々精進致しております。

この原稿の依頼を頂きました時に心より嬉しく思いました。なぜならば機会に恵まれるならば、一度伝統ある、明大に自分の考えを記したいと願っていたからです。

「意識改革、自分が社会に出来てから一番最初に直面した事柄であり、かつこれからも自分の人生に於ける永遠のテーマとなるものであります。

人間、多くは未知なるものへ己れを投じる事に躊躇します。心の中で葛藤しながらも今まで慣れ親しんだぬるま湯の中からとび出

す。「男よ、目覚めよ。己れを信じ、空高く飛

りながら、一步一步、前進して行く人間をうらめしにそぞ眺める事になる。いいかえれば、貴重な人生を無駄に過ごしてしまうといふことです。

それではどうやつて意識を変えるのか。うまくはいえませんが例えば生活が惰性に流れていることを自覚し、自分を変え、もっと情熱的な人生を送りたい。本当の生きる喜びや苦しみと接したいと一瞬でも思った時、その時こそ意識改革のチャンスだと思います。しかし、事を変えようとする時、並みならぬ力を必要とします。いかにすれば何かを変え成し遂げようとする人には様々な困難が待ちうけているということです。何度もはじき飛ばされ、踏みつれられるでしょう。しかし人はそれに耐えそれを強くして立ち向かって行なうのです。その人は前より大きめ前より強くなろうと、意識改革、を行うのです。

「意識改革、即ち業を保ち成を守る、明大柔道部で培った向上心を持ち継ぎ生涯、意識改革」を遂行して行きたいと思っております。

終りに皆様の御発展を祈念し拙文をとじます。

『意識改革』

松嶋 進治

コバルトブルーの海が、紅い色に染まる。仁王立ちする、たたた独りでの海岸。瞳を開じ、情熱の風を素肌に感じる時、「萬国建築」の雄渾な精神を理念とし、その燃え盛る炎の血潮を辺り一面に蒔き散らしながら一人、また一人と古しきの雄士達が語りかけてきます。



本社営業本部 折田部長と

ちょっといい話

森 幸夫

1994年の夏休みに私は何回立川・草津間を行復したことがあります。実は私にとってはちょうどここではなくとつてもいい話がある。

16歳近くもあたためてきた草津に山小屋を作るという計画を実行に移し、とうとう昨年末完成させたのである。そして今夏は、この山小屋を基点としてあれこれ計画したものだから、その結果として草津に足繁く通ってしまつたのである。

私が初めて草津を行ったのは、明治大学学苑会柔道部の合宿の時であった。この時に草津に魅せられた私は、社会人となつてから抜けた金をはたいて土地を買ひ、そしてさらく十数年後の昨年、山小屋の持主になつたのである。しかし山小屋の持主になるとまでは我慢の連続であった。私が手に入れた土地は、別荘地によくあるように鉢面であったので、数年後一部を平地にし、業者に1-2帖の古のブレハブ小屋を建ててもらつた。そしてそこにはまた中古のふとんや台所用品を運び入れた。ブレハブの外には私一人で台所を作り、便所は私一人で作った。作つたと

いつもどうせ一時しのぎの間に合わせだと
思って、身近で手に入るものを使って作った
ので、半年終った冬には、早くも台所の柱が
傾いた。便所は電燈がないので、夜使う時は
二人がかりだった。中がまっ暗なので懐中電
灯を持って照らす人が必要だったのである。
この頃は立川の自宅を新築したばかりだった



のに、私は家族を連れて草津で避暑気分を味
わっていた。家族連れで行く度に、小屋やそ
の周囲に手を加えてだましまし使つてき
た。それでも築後五年も経つと今度はアレハ
ブのいたみが目立ち始め、小屋全体がこじき
小屋のようになってきた。私自身は苦になら
なかつたが、女房や息子達は「お父さん、こ
の小屋みつともないよ。恥ずかしいよ。」と言
い出した。しかしみつともなくとも恥しくて
も、この小屋で宿代を浮かすことが出来たか
ら、立川への帰り道には毎回逗う所へ家族を
連れて行ってやることができたのである。避
暑地でのこじき小屋生活の最大の収穫はこ
があったのである。

私は後から見て楽しいように、また当時の
ことがよくわかるように、外出先は必ず写
真を撮ってきた。草津への往復や、途中足を
伸ばした所々で、時には大声を出して強制的
に家族を立たせて写してきた。小屋ができた
のは今高三の二男が一才になったばかりの頃
で、草津からの帰途茂林寺に寄った時の写真
には、私の両親と長男、そして二男が写って
いる。草津から小諸へ出で善光寺へ寄った時
の写真は、息子三人が坊主頭で揃いの甚平を

着ている。三男の護など母親と手をつないで
いてことに愛らしい。そういえば、息子達
のことを「うり三つ」といった女の子がいた
つけ。黒山三滝に寄った時の写真は長男が
ゲームウォッチに無中の十四で、ゲームを片
手にVサインをしている。

新しい小屋は玄関を入ってすぐの土間が吹
き抜けになっていて、屋根裏を利用した中二
階部分が見える。他に一階に二部屋をとり、
間仕切りは板戸にし、必要な時ははずして
広く使えるようにしてもらった。また食器棚
を買えないのに、食器類を土間の片隅に積ん
でいる状態だが、新築祝いに電子レンジや
トースター、冷蔵庫を寄付してくれる友人も
おり、次第に生活しやすくなってきた。親父
は六年後に死んだので、この小屋を見せてや
ることはできないが、母親の方はふとんや食
器の準備、果ては庭に芝を植えることまで全
て取りしきってはりきっている。私自身は定
年後草津の住民になりたいと思っている。女
房子供はついて来てくれるだろうか。……

山小屋住所
群馬県吾妻郡草津町大字草津字白根
〒377
四六五五五七七

明治大学百年史

第4巻通史編II発刊 全4巻完結

史「四巻(史料編一巻)の刊行は完了し、
明治大学の全史を鳥瞰できる」となった。

第四巻通史編IIの内容は、「恐慌・戦争

と明治大学、「戦後改革と明治大学」「転
換期と明治大学の新段階」「紛争と大学改
革」「百年の見直しとその後」の五編で構
成され、昭和初年から戦中・戦後の激動期
を経て、創立百周年をこえた現在までを扱
っている。

購入方法は左の通り。

▽価格 第一巻四二〇円 第二巻四四〇円
各四六三五円(税込み)。

▽販売場所 在学生は明治大学消費生
活協同組合書籍部で直接ご購入くださ
い。

送電線路建設工事設計施工 高田電設株式会社



取締役社長 高田喜之
(昭和30年度卒)

本社 東京都新宿区大久保1-10-4
電話 03(3209)8241(代表)
支社・出張所 仙台・名古屋・札幌

正 ○二七九一八八一六一五四
山小屋の名 人間と自然の逃避庵
（合宿所のつもりで、20—30人宿泊出来ます）
正 ○四二五一一七一七六五
現 國學院大學 久我山高校 教員
(昭和四一年卒)

明治大学百年史編纂委員会（委員長：中
村雄一郎法學部教授）はこのたび待望久
かた「明治大学百年史」第四巻通史編II
を発刊した。これによって「明治大学百年

一月十七日神戸は大地震に襲われました。被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

同期会 三三会にて

神戸散策

小川 登志雄

三年振りに『三三会』(昭和三十三年度卒業の同期会)を六甲、有馬温泉で開くことになった。宿に午後五時集合となっている。宿は神戸駅から車で三〇分位のところなので、ちょっと早目に出かけ神戸の街を歩いてみようと思った。このところ三三会では組か夫妻揃って出席するようになってきた。今回は私は家内を伴って参加した。私も家内と神戸を訪れるのは初めてである。J・T・B・ポケットガイドブックを買い求めいろいろ調べてみると、北野異人館巡りとトアロード散策がちょうどよいようである。

新神戸駅に着いたのは、午後一時六分、駅のすぐ裏に迫る六甲山の紅葉が秋日に色濃く映えていた。駅を出て右手のゆるい坂をのぼった辺りが北野町、ここは古くから外国人が好んで住んだところで、住宅や領事館などエキゾチックな建物が数多く並んでいる。観光客向けに邸内を公開している建物がある。最近

初に通りがかった『ベンの家』に入った。入場料五〇〇円也。白髪・赤ら顔の券売りの老人はいかにも異人館の人という面差しがあった。『ベンの家』は木造二階建てで、一階はリビングルームなのだろう壁際に暖炉があり、彫刻を施した書棚には表紙が若干色褪せた分厚い英語の原書が並んでいた。壁の高い部分にはベンさんが射止めたという獲物の剥製が飾ってあった。角の長さが一メートル余りある牛の首や馬かと思う程大きい鹿もある。脇に黄ばんだ英字新聞で積んでいた。この家の主のベン・アリソン氏はきっと威勢のいい冒険好きな新聞記者だった。ガラス棚には虎やライオンの敷皮もある。二階のベンさんの書斎には頑丈そうなデスクがあり、その上にやや鎧の浮いたタイプライターが今まで打っていたみたいに斜めに置いてある。脇に黄ばんだ英字新聞で積んでいた。この家の主のベ



ベンの家で、妻。

のだろうと思った。書斎に続くベランダに出ると壁一面を色づいた萬葉の葉が覆っていて、いかにも異人さんの住居の趣があった。ベランダから階段を下りて表通りに出るには土産物を売る一室を通るようになっていた。実に上手い仕掛けである。絵ハガキを幾種類か貰うことになった。

昼めしは、やはりガイドブックで見つけた『セントジョージ・ジャパン』にしようと考えていたが二時から五時までは「お休み」となっていた。これはイギリス風の格調の高いメンバーズクラブのこと。ビルダーも利用出来ると案内にあったので、機会があれば立ち寄ってみたい店のひとつである。店内は色とりどり形もさまざまな帽子が陳列して、店内は女店員さんと相談しながら気軽にどこにでもかぶつてゆけるといつぱのまるまつ黒い帽子を買いたい求めた。早くかぶつていくことを最もなく集合時間となるので、山手通りに出で車をひるい六甲山莊へむかった。

ほんのわずかの時間の神戸の探訪であつたけれど、最近土地の特色が薄れ、どこを見ても似た様な所が多いと云われるなかで、神戸のこの辺りの風物はまだまだ見るところが多い。今は廻ることが出来なかつたが、ペイテリアのメリケンパークやハーバーランド・ポートアイランドなど・ミナト神戸のウォーターフロントは魅力的だ。機会を作つて又訪れようと思ふ妻と語り合つています。

(昭和三十三年度卒)

ガソリンスタンド
ガソリン・軽油・白灯油・各種オイル
その他カーア用品
株式会社 力ネマツ
代表取締役 鈴木 紀一(38年度)

給食用食品卸
(株) 富士産業
代表取締役 谷藤 義明
(34年度卒)
〒173 東京都板橋区大谷上町44-11
電話 (03) 3956-9615

株式会社 **旭モールディング**
常務取締役 福田 二朗
(S 33年度卒)

<プラスチックのご相談は当社まで>
本社・足立工場
〒120 東京都足立区宮城1-3-25
TEL 03 (3919) 3191(代)

(株) 大村肉店
大村 勝利 (S 38年度卒)
〒415 静岡県下田市2-4-24
TEL 05582-2-0298(代)

台東区柔道会
(31年度卒)
理事長 丸山 彰治

金城孝次君の藍綬褒章受章に寄せて

小林忠吉

平成六年春の叙勲で、同期金城孝次君が栄える藍綬褒章を受章されました。



社团法人日本柔道整復師会副会長、同近畿ブロック会々長として、柔道整復師の地位向上と業界の振興発展、地域医療の推進に貢献された功績によるもので、去る五月十六日厚生省の講堂で褒章の伝達を受け、「夫婦お揃いで宮中明殿に於て天皇陛下に拝謁し御言葉を賜つたそうであります。

七月二十三日午後四時から大阪コクサイホテルで「金城孝次君藍綬褒章受章祝賀会」が開催され、政官界、各団体、学校、業

界、関連企業等から約五百人が出席しての大盛会がありました。明柔会からも金子泰興先生はじめ、兼任正明、甲斐福男（発起人）、大橋武彦の各先輩、同期を代表して石橋正光君と私、後輩の田中章雄、高田誠之助の両君、そして大阪明柔会の川村君、金谷君、岡田君が出席致しました。

尚、金子先生は体調をくすされている為、ベースメイカーをつけての御出席ありました。一足遅れで来場の先生に気がつかれた甲斐先輩と石橋君が走り寄って体を支えつゝ案内される光景に熱い感動を覚えた次第です。

金城君の受章は、明柔会としても大きな喜びであり、今后益々のご健勝ご活躍を願うところです。

祝賀会に先立ち、田中、高田両君は、往路新幹線の中で祝宴を挙げて来たとのことで、諸先生方の祝辞の頃は気持ち良さそうにスマスマ……。ところが祝宴が始まるとタクシードライバー、「オイ、ねーちゃん、大阪寿司はどうやって喰うんだネ?」隣席の私は恥ずかしいやうら——「お前、藍綬褒章にはホド遠いナ!」「いや、僕は、天皇賞を貰います。」と田中君。

又、この祝賀会で久し振りに兼任先輩にお会い出来て大変嬉しく思いました。先輩が卒業されてから実に三十七年振りの再会でした。NSK協会名誉会長と名刺にありましたので、「先輩、NSKって何ですか?」「ナメてサッカースル会だ」相変わらぬ先輩のジョークに益々お盛んな健在振りを確認出来て安心した次第です。



二回は大阪明柔会主催により、心斎橋の「サロン・ド・タカコ」で行われ、東西久しく美酒を酌交しました。川村君をはじめ大阪明柔会の後輩諸君の行き届いた心使いに心から感謝申し上げます。

ところで、ここで寄稿は終る予定でしたが、この様な機会はメツタに頂けませんので新入部員當時の彼とのエピソードを披露させて頂きます事を今回の受章に免じてお許し下さい。

昭和三十二年四月金城と私は入学（入部）と同時に八島先生が学生時代お世話になつたと云う巣鴨の高嶋家（通称八島寮）に預けられました。文化的な大阪で育つた彼と、自然に囲まれたとは云え、筑波山の山中で育つた私……。「都会人」と「田舎マヨネーズ事件

金城「へラヘラヘンカ」……「何だ、それ」「そやからへラヘラヘンカ」しばらく考えてみると「へラ（腹）ヘンカ?」と云う意味だった。ハラをへらと私が聞き違ったのか、彼が言ひ違つたのか今だに決着がついていない。八島寮に入つて間もない頃、空腹に耐え兼ねて、持ち合わせのバラ銭を力抜き集めて「何か喰おう」と云う事になった。ラーメン等は食べられない程の少額である。（インスタント麵などは誕生していなかつた）食パンを一斤買った残りが壊入りのマヨネーズを買つた。

キューピー製品と記憶している。マヨネーズなんて見た事もな

いド田舎育ちの私は、何たつて喰い道楽大阪育ちの彼のことだからさぞぞうまい物であろうと、デコレーションのシュークリーミムを連想した。

先ず彼がパンにタッパー付けるのを真似て私も彼以上にタッパーと付けた。何せ子供の頃一度だけ食べた事のあるシュークリームの味だけ頭の中にあるからたまらない、二人でガブリ付くまではよかつたが、何とまづいこと、噛めば噛む程まづくなるばかり……彼は表情一つ変えず一口喰つたまま手を付けようとしない。本場の喰い道楽はさすがに珍しい味を好むものである。

これから先の長い付き合いで、田舎者扱いされるのもシックだから私は手にした奴だけは全部食べた。それ以来、私はキューピーを見ても可愛いとは思わないし、彼は今でもマヨネーズを見ただけで身体に異変が起ることの事である。

その私が今のはじめ（イトー・ヨーカ堂）に入社して、調味料担当として暫くマヨネーズを扱う仕事をするハメにならうとは、全く不思議な縁であり「卵綬褒章」ものである。

アジア巡回指導

今 堀 浩 之

また私の勤務先である東洋水産㈱の配慮も得られ感謝しております。

今後とも 仕事に柔道に励んでいき度いと考えています。

派遣団メンバー（5名）

團長 尾形敬司（茨城大学）

宮腰浩（国際武道大）

高石正徳（自衛）

今堀浩之（東洋水産）

白石英次（近畿通関）

Doping! 国スポーツ界の汚染 むなしの“3 原則”

昨年のアジア大会で中国選手団から四競技十一人のドーピング（薬物使用）違反者がいた。その背景とドーピングの実態を見る。

今回の陽性判断者の多さに、個人の意図よりもむしろ組織的ななたぐらみの存在を示唆するものはアジア・オリンピック評議会（OCA）の関係者の中にもいる。薬物の入手にはじまり使用の時期や量を選手各自が別々に行うとは考えにくいかからだ。それが国家ぐるみなのか、それとも体育予算や企業スポンサーを奪い合う省や大都市とのチーム単位なのかは、判明していない。

北京の体育学校に留学する外国人学生は「女子選手の筋肉が不自然なくらい盛り上がりしている。筋肉増強剤の使用としか考えられず、個人ではなく、組織的なものと思う。ドーピングはあたり前で、それを競技のときには消すかが目下の研究という話をきいている」と明かす。

禁止された薬物を使用してまで好成績を目指す背景には、「一流選手や優秀なコーチになれば、名譽だけでなく金も転りこむ中国スポーツ界の現状がある。

オリンピックやアジア大会のメダリストには、庶民の感覚からはかけ離れた額の報奨金が出る。

しかも改革開放政策と社会主義市場経済の進展が、スポーツ

で得た力を使い元手にビジネスを始めたり、海外への雄飛の足掛かりにする拜金主義的傾向をもたらした。

さらに、国際総合スポーツ大会を常に国威発揚の場と位置づけて、メダル狩りに血道をあげてきた国家の姿勢も見のがせない。

今回の陽性判断者の多さに、個人の意図よりもむしろ組織的ななたぐらみの存在を示唆するものはアジア・オリンピック評議会（OCA）の関係者の中にもいる。薬物の入手にはじまり使用の時期や量を選手各自が別々に行うとは考えにくいかからだ。それが国家ぐるみなのか、それとも体育予算や企業スポンサーを奪い合う省や大都市とのチーム単位なのかは、判明していない。

しかし、ドーピング検査の専門家は「例えば一人全員の尿から同じ物質が検出されたとか、ある特定の地域やコーチの選手から同一の検査結果が得られたということなら、グループでの薬物使用の有力な根拠になるだろう」と話す。

組織的ドーピングが立証されれば、中国に対する国際大会からの締めだしを求める声が起きた可能性もある。それだけでも先進国の仲間入りを目指して総力をあげた北京の二〇〇〇年オリンピック誘致がシンドニーに敗れた裏に、ドーピング疑惑への強い懸念があったとされる。今回の疑惑は二〇〇四年以降



東洋水産㈱（昭和六〇年度卒）
日本総領事館にて
ホーチミン市

（付）写真（中央）久保田総領事御夫妻
は会報編集長小林敏邦OBと親交のある方で是非よろしくとのことでした。

を迫ることになりかねない。

ところが中国の国家体育委員会はドーピング違反に對し「三嚴方針」を打ちだしている。厳しく禁止し、厳しく検査し、厳しく処分、という三嚴反ドーピング政策だ、偶然だろうが陽性反応が出て問題になっているときに、北京の「人民中國」十一月号がドーピングを特集している。それによると三嚴方針を奪われれば、代りに日本の金メダルが増え、日本が韓国を抜いて金メダル二位になると「日本の陰謀」をおわせている。負け惜しみか、さもなければ陰謀小説の読み過ぎだらう。

自國に不利なことは黙殺するか簡単に触れるだけのが中国紙の本質だが悪アガキの逆ネジは迷惑だ。改革・開放の下、経済発展が目覚ましい中国だが、まだ先進国のレベルには達せず、「中国の優位性を發揮できるのはスポーツだけ」との偏った中華思想がドーピング大量使用の背後に潜んでいる。



諸君は
わかるかな?

ドーピング

ドーピングとは競技会に参加する選手の能力を高めるため時間に存在しないような物質を投与することをいいます。もともと体内にある物質でも、普通できない方法や量で投与したらやはりドーピングになります。

一九六四年、東京オリンピックの際に開かれた国際スポーツ科学會議で初めて定められ、国際オリンピック委員会が禁止薬物のリストを作成しました。六八年のオリンピックからドーピングでよく使われる代表的な薬剤は、たんぱく同化ステロイドホルモンです。

体内でのたんぱく質の合成を盛んにする働きがあります。今回使われたのもたんぱく同化ステロイドホルモンの仲間である男性ホルモンの一つとみられます。

投与すると筋肉を構成している線維のたんぱく質の量が増え、筋肉が太くなったりましい体つきになります。精神的にも闘争心が増し、重量挙げや水泳では確実に記録伸びます。

もともと体内で作られる物質とはいっても、記録が向上するほど大量に飲めば当然副作用が生じます。女性では声が低くなったり卵巣の機能が落ちるなどの男性化が起きます。男性では逆に精子の生成能力が低下し、しばしば無精子症になります。大量のホルモンが体内になると体が

向上し、今や數力月前に飲んでしまったからです。

このほか肝臓機能が低下したり、肝臓がん発生率が上昇するとの報告もあります。

ドーピングの検査技術は年々向上し、今や數力月前に飲んでステロイドも検出できるほどです。しかし検査をより抜ける方法も次々と編み出され、イヤ

大会一ヶ月半後の発覚 追跡調査に時間

中国選手の大量ドーピング

(薬物使用) 違反容疑は広島アジア大会終了後、約一ヶ月半後、に発覚した。関係者によると、これは検出された禁止薬物とその近縁薬物と関係がある。

日本体協スポーツ科学研究所などによる、テストステロロンは「一次検査で、結果が出た場合、追跡調査する」と規定されているた

めだ。

日本体協スポーツ科学研究所などによる、テストステロ

ンは男子ホルモン系タンパク同化ステロイドの一種で、個人差により、薬物を服用しない場合でも高い数値が検出されることがある。

このため、検査でテストステロンが再範囲内で検出されても「すぐにクロロと断定せず

ち検査し、世界水泳選手権女子四百メートル自由形優勝者の楊栄華を処分した国際水連(FINA)医事委員会はFINAとも連携を取りながら慎重な分析を進めた模様だ。そして一ヶ月半後に「陽性」の確認を得て、中国役員の立ち会いの下、Bサンプルの再検査でも同じ陽性反応を確認したことになる。

アッブを行い、薬物使用の十分な証拠を得た後に陽性的判定を下す「関係者」とことになる。

広島大会で中国の十一選手が採尿されたサンプルは「要追跡調査」の指定を受けた。その跡に大きな効用があつたのが、断定的に中国選手を抜き打ち検査し、世界水泳選手権女子一百メートル自由形優勝者の楊栄華を処分した国際水連(FINA)医事委員会はFINAとも連携を取りながら慎重な分析を進めた模様だ。そして一ヶ月半後に「陽性」の確認を得て、中国役員の立ち会いの下、Bサンプルの再検査でも同じ陽性反応を確認したことになる。

たんぱく質合成活発に

たんぱく質合成活発に



人生と練習

練習とはいうまでもなく、野球の練習、ゴルフの練習、ピアノ、ヴァイオリンの練習をするというその練習である。柔道や相撲や日本の芸能では普通練習とはいわず、稽古というが、つまり同じ事で、要するに一つの事をくり返して心身をそれに慣れさせ、それまで不可能であったことを可能にすることに他ならない。

孔子は「学^レ而シテ 時ニ之ヲ習フ、マタ説^スバシカラズヤ」と云つた。この習うという習、即ち「羽の下の白」は雄鳥が羽ばたいて飛翔を習う形を表わしたもののかどうか、この習が即ち練習の習である。

この練習ということによって人間の能

力が高められ、不可能が可能になって行くことは、まことに興味を覚える。

人間の歴史は、さまざまの見地から見ることが出来るが、大観すれば、それは人類の無数の不可能を可能にして、道程と解することが出来よう。その不可能を可能にする手手続きは、二つあると見る。

一つは発明により、一つは練習によるもののがそれである。そして、今日まで無数の不可能が可能にされてきたし、今後もそれが可能にされることは、決して不可能ではないだろう。例えば宇宙飛行士がどれ程困難で、機械訓練を受けるか、よく知られているところである。訓練によつて不可能が可能になる。そのことをもう少し述べる。

例えば、鳥のように空を飛び、魚のように水をくぐるということは人類が現わ

れていいの願望だったが、今日われわれは飛行機により、潜水艇によつてどん

な鳥よりも、どんな魚よりも、よく空を飛び水にもぐる。月世界に遊ぶというこ

とが、もはや驚かぬ段階に達している。

このように発明によつて不可能が可能になつていく傍らに、また無数の不可能が練習によつて可能にされていく。現に飛行機によつて空が飛べ、潜水艇によつて深海にもぐるといつても、ただそこに機や艇があるだけではわわれは空も飛べず、水にもぐれない。それをするには非常にきびしい練習をしなければならない。

例えば宇宙飛行士がどれ程困難で、機械訓練を受けるか、よく知られているところである。訓練によつて不可能が可能になる。そのことをもう少し述べる。

早い話は水泳である。生まれたままの人間は、水に落れば必ず溺れて死ぬ。水泳を練習した人は無意識に手足を動かして浮かぶ。この練習をすると否とにかかって、人は浮かびもすれば溺れもしる。

水に落ちれば溺れて死ぬ動物から、浮んで生きる動物になるということは、大変なことで、別種の生物になるというほど飛躍であるが、人類にこの飛躍をなさしめるのは練習である。

練習の有無によつて人は生きもすれば、

溺れもするとなつたら、イヤでも考えねばならない。さらに目の前で幼児が溺れている時、それを見ていなければならぬか、あるいは飛び込んで救助するか、これが出来るか出来ないかは、道徳的にも非常な違いである。このように練習によつて不可能が可能になる実例は、われわれの身辺を見わたせば無数にある。野球の場合、ものすごいスピードで飛んで来るボールをバットといつう細い棒で打ちあてるといふことは、はじめてバットをふるものからすれば超人の仕業といえる。

これはスポーツの場合だけではない。天文学者が天体観測をする時、非常な早さで望遠鏡面を通過する天体を目で捉えることは容易でないそつだが、練習を重ねることで、ゆっくりそれを見、カードに記入するところまで行くという話をきいたことがある。学問研究の作業の上でこのようなケースは無数にある。

不可能を可能にする練習ということは、これはスポーツの場合はできない。

肉体的な能力のアップにつながるだけでなく、精神的能力の向上にも関わってくる。わかりやすいからまたスポーツの例を引く。水泳の飛び込み競技の例である。飛び込みはたしか一〇メートルの高さから飛行するときいている。あの高さから飛び込んだ時の衝撃の強さはともかく、初めにあの台の端に立つて平氣だとう人の手たちは平気なのである。それはかりか

あの高い台から身を躍らせ美しい姿勢で水中に突入する。足がすくんで台の上にすわり込んでしまう人が凡人なら、彼らはみな非凡人である。その勇気はあるほど極く単純な勇気かもしれないが、しかし、恐れに屈しないという立派な人間の美德である。そうしてこの徳は練習によつて養われ、高められることが明らかである。その限りにおいて、練習は道徳上にも不可能を可能にするのである。

これはスポーツの場合だけではない。海軍軍人は「定期前五分」といそれを励行した。これは軍艦の出入港、また戦

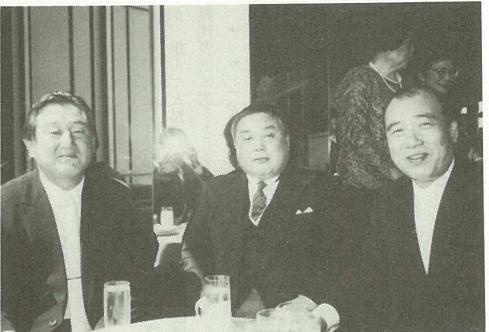
こうして推究していくと、練習ということがわれわれの人生にいかに大きな意義をもっているかが理解されると思う。ただ練習ということは、決して楽なものではない。柔道の稽古一つをとつて見て

も明らかであろう。従つて努力と辛抱とをきらうものには、真剣な練習は出来ない。いつの時代にも練習くらいはあるが、我が国では戦後これに民主主義の名をつける風があるよう思うのだがどうだろうか。つまり努力しないこと、辛抱しないこと、樂することが民主主義だと誤解し、誤唱するのである。民主主義はしばしば安逸の口実にされている。

オリンピックなどに見られる日本人のスポーツの成績不振の中にも同じ原因に帰すべきものはないといえない。ある種目の不成績は、たしかに練習不足―先人に比しての明らかな練習不足―の結果である。

前述したように肉体的能力のみでなく、われわれの精神的能力もまた練習によって高められる所すれば、練習軽視の風潮は「もしもそれがあるなら民族の明るるために十分いましめなければならぬ事である。日本人として考えなければならない」といふべきである。

（編集部）



追悼の記

大国伸夫君を偲ぶ

栗 原 英 道

昨年九月の母の死去以来、鬱々として集中力の欠けた日々が続いた小生は、なんとかしなければの思い急となり、安心と気力の再生を願つて、奈良の古寺巡りを思い立つて、十一月十一日決行した。

晚秋の大和路は快晴にして無風、

唐招提寺から薬師寺、興福寺、春日

【間信邂逅】良い人に巡り合い、その人の話や態度を信じて、自らのプラスにするという意味の仏教用語である。

「往還相」を念じ、香を焚き、いつまでも枕辺に座り続けた。

病のためか、やゝ細くなつたものの童顔は、笑みさえ浮かべているよう思える。短く伸ばした髪はよく手入れされており、オシャレで元気だったころの面影が彷彿とする。思い出は走馬燈となって脳裏を去り、涙は滂沱として止まらない。

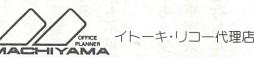
大社から東大寺に至る間、宝物館にも立ち寄って、天平の仏を拝観し、久し振りに晴々とした気持ちになって帰宅したのが午後八時、この時ははじめて「大国危篤」の報せを家人から聞いた。「なんとしたことか」と茫然、愕然、この日に限つて彷徨い歩いていたことへの後悔、どこへぶつけようもない腹立つ思ひの中で、急ぎ準備を整え、京都駅に向かった。新幹線東京行はすでに無く、やむなく夜行寝台の人となる。

「大国よ、元気で居て呉れ!」、祈るような気持ちで横になつたが、一睡もせず東京着。あたふたと病院に向かう。受付で用件を告げると、「お亡くなりになり、自宅へお帰りになりました」とのこと、不覚にもその場に座り込んでしまった。氣を取り直して世田谷の大國家に急行する。辛く、悲しい対面となつた。

宮崎生コン株式会社

代表取締役 宮崎照満（昭和44年度卒）

本社／熊本県八代市郡築一番町213 電 0965-37-0224



株式会社 町山事務機

代表取締役 町山良行

川崎市多摩区東生田1-13-1 電 044-933-3311 FAX 044-933-3518

旭化成



いま 清酒は 美香亭口造り

のみくちゅ さきとう
富久娘

大國仲夫君は小学生にとって掛け替えるのない良い人であった。

最初に彼を知ったのは、故郷広島県の昭和三十二年秋の新人大会であった。「技アリ」ノ負け試合だった。

今度こそその思いを遂げるチャンスは、翌春の県大会個人戦準決勝で実現した。

この日あることを予想して稽古に励み、多少の自信もあったが、組んだと思った瞬間、投げられた。彼はその年の秋、広島県代表団選手として、三年連続出場という快挙を達成した。

サッカー、水泳、柔道が特に強く、文武の両立を校是とする、名門修道高校生だった彼の出会いを、懐かしく思い出す。

昭和三十四年、彼も小学生希望に胸脹ませて上京し、明大柔道部員となつた。残念ながら彼は、二年生になる直前腰を痛めて休部したが、そのことは関係なく、校友は日を追う毎に深まつていった。非力だった小学生にとって、人間味溢れる彼から励ましが、どれほど心の支えになつたことか。

昭和三十八年、復調なつた彼は、文部省「日本フランス友好協会」の第一回交流使節に選ばれ、渡仏した。ソルボンヌ大学に席を置き、勉学に励む傍ら、柔道の指導普及に勉勵した。現在、世界の柔道をリードしているといわれるヨーロッパ柔道界の中で、又、フランス実業界の中で、当時の彼に指導を受けたことを、誇らしげに語る何人かのフランス人に出会つた時、使命感に燃えた彼の努力の質の高さを、垣間見た思いがしたもの

だった。

お母さんの急逝を機に帰国した彼は、実業の世界に転進した。

まさに、満を持しての転進だった。

㈱大國商會東京支店にあつて、フランス滞在時に蓄積した知識とノウハウを、ファンション流通の世界で開花させ、社業の隆盛に大きく貢献した。

昭和四十年代半ば、小生は旭化成名古屋支社所属で、食品担当のセールスマンとして駆け回っていた。お互いに多忙ではあつたが、連絡を密にしてよく会つた。

会えれば飲み詰つた。

幼年この道に花
青年この道に鳥

中年は風雪のうちにあり

白髪の時果たして如何

——坪田譲治——

彼は話題の端々で「夢を持とう、大きく持とう」とよく言つた。

仕事のこと、遊びのこと、外国のこと、日本のこと、現在のこと、将来のこと、話題は尽きることなく、夜を徹したことでも幾度があつたが、いつも心洗われた思いで別れた。

昨年四月小生は、数年間秘書として仕えたY代議士が、与党某委員長（當時）に就任するのを機に、晴れてその職を解任し

てもらい、正業に戻るためのリハビリ研修を、東京にて六月まで受けた。

そんなある日、彼から電話があつた。「喉の調子が悪く、近日入院して治療する。その前に友達呼んで会食したいで料理方をたのむ、六月五日都合はどうか」退屈していた小学生は、二ツ返事で快諾した。姿察の頃以来、料理作りは大好きで、今では自慢の得意技、当日は早朝より築地に出かけ準備完了、彼の奥さんの友人も含めて十数人、正午より賑やかな開宴となつた。

彼は入院前のことをアルコールは控えたが、皆によく食べよく飲んだ。

そして語つた。

「今度退院したら、富賀見先輩（昭和三十三年度卒、中東レバノンの国籍を取得し、イスラエルとパレスチナの十七年間の紛争のあいだも、战火の下で柔道の指導普及に尽力し、和平なつた現在は、政府要人の有力ブレーンとして活躍中）と共に、レバノンの復興を生涯の仕事としたい。そのためには先ず、「日本レバノン友好協会」の設立を急がねばならない」と、力強く話した。

「大國仲夫 未だ老いず、また夢を現実のものとする挑戦が始まったな」と、頬もしく聞いた。これが彼との最後の会話となつた。

葬儀の時に分かったことであるが、彼も小学生も浄土真宗本願

寺派の門徒である。元亀元年九月（一五七〇年）、信長が攻めた石山本願寺頼如のもとに、毛利水軍と協力して、兵糧と武器を運んだ勇ましい安芸門徒、備後門徒を先祖に持つ。

浄土真宗では死後の世界をお浄土（蓮華界）という。

よいところだそうだ。

ハッキリ言えることがある。

かつて我々二人が慕いつつ尊敬した、より明大柔道部らしい方々は、コチラよりソチラに多く居られるということ。

隠居忠夫、曾根康治、神永昭夫の諸先輩 古くは八島輝徳、小田明道、葉山三郎の諸先輩等々。

少年の君は、いろいろと大変だろうと思う。いずれは、姿、川口、山肩の各先生も行かれるであろう。

そこで大國にたつての頼みがある。

どんなに忙しくても淋しくても、当分の間はコチラの人達を

ソチラに呼ばないでもらいたい。

コチラには立派な合宿所も完成した。

王者明大柔道部が復活する日まで、ソチラの各先生や先輩にも、決して呼んではならないと、君からよろしくお願ひして呉れ。

「渾身モトムルナシ 活キナガラ黄泉ニ陥ツ」道元禪師遺偈三十五年にわたり、或る時は遠くから、或る時は近くから、大國仲夫君の「生き方」を見させて戴いた幸せに感謝する一方

で、まだまだ畏友でありつづてけほしかった未練をこめて、菊地寛の言葉を最後に記す。

「死者老いず生者老いゆく恨みかな」

追記

このたび故人の遺志により、僭越ながら法要の差配役を努めさせていただきました。多くのO.B.、現役の皆様からのご協力とご指導に、心より感謝申し上げます。

また他大学からも、多くの皆様から友情溢れる弔意とご協力を添えいたしました。特に、早稲田大学の安本氏、国学院大学の庄井氏、日本大学の高松氏、中央大学の芳垣氏(順不同)には、お通夜、靈廟、初七日法要までの三日間、寝食を忘れての

ご甚力に賜わりました。

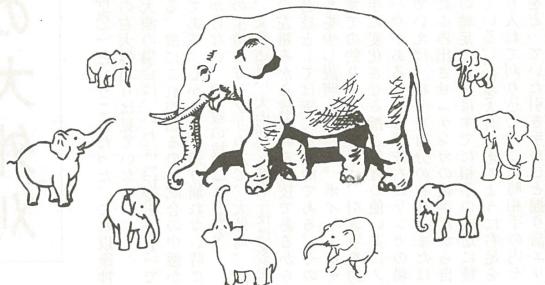
紙上を借りり、衷心よりお礼申しあげます。

旭化成工業㈱ (昭和三十七年度)

合掌

広告

強い絆で! BRINGING UP!



後輩に一層の支援を!!
明柔会費納入のお願い

振り込み先

関東地区会員

東海銀行東京営業部
店番号 620 普預 432 326
明柔会関東支部 入江秀明

年間

一二、〇〇〇円

振り込み先

関東地区以外の会員
三菱銀行東京駅前支店
店番号 004 普預 4216342
明柔会 吉井敬吉

中島整骨院

〒399 松本市寿台2-6-18 TEL 0263-58-3320

中萱整骨院

〒399-81 南安曇郡三郷村大字明盛中萱2897
TEL 0263-77-6543

中島今朝光 (41年度卒)

飯塚接骨院

飯塚 明

品川区南大井4-4-2
(763) 3270

豊かな食生活を担うブランド
それが私たちの誇りです。



ニッポンハム

南日本ハム株式会社

代表取締役副社長 岩崎 勇

本社・工場/宮崎県日向市財光寺193 TEL 0982-54-4186㈹ 〒883

渋谷接骨院

根本整骨研究会理事
大田区柔道会常任講師
大田区立志茂田中学校講師

渋谷正久

自宅 〒145 東京都大田区西六郷3-18-1 ブルースカイハイツ
TEL 03-3733-0850

明技(21) 大瀧賢司の大外刈



右片襟大外刈で攻める（三船杯国際）对中国選手

大瀧賢司は平成四年の全日本選手権大会に初出場で準優勝。学生でしかも初出場の彼が、ここまでやると予想したものは少なかった。その一回戦、対戦相手の関根選手が彼の大外刈りでふつ飛んだ時、会場は大きくどよめいた。当然だろう、関根選手については『小川をたおして宿願を果たす』と書いた新聞もあったのだから。

早々と関根サイドを落胆させたのだが、この時点ではまだ彼の決勝進出は予測されていない。しかし、小川は『大瀧がくそだらう』と思つたそうである。結果、人々の同門決勝となり我々を大いに楽しませてくれた。

全日本選手権大会といえば、大瀧同様やはり左技だった故神永昭夫も一度右の大外きついにとつていていた。しかし、あの時の右はまさに『虚をいた』。といふ

ように表現できない技で「まさか右がくそだらう」と思つた相手が自然に動いた

（神永）ということだった。これ以後神永の右大外刈りは見ていない。

大瀧の場合は、いわば『伝家の宝刀』である。故にこれが出るのは試合の中盤からである。しかも計算通り崩れない時にかけない。『必殺の技』である。彼の柔道はガッブリの左、大外刈、内股、支釣込足、大内刈、谷落と技は多彩。その左組みから放たれたる右技であるから試合としては実に効果的である。から

り邊りを少し説明してみる。ポイントはそれまでの釣り手を引き手に、引き手を釣り手に変化させる指と手首の使い方にノウハウがあると思う。左右のケンカの場合でいえば、相手を自分の右横、自分には前からふみ出させ（ケンカの組手だから自分の軸足の左足はすでに相手の右足に接している）。体を入れかえるように右足をふり入れて刈り込む（この時相手の内でをとつていた引き手がひと握り前エリ近くに握りなおされ右大外刈りの釣り手の動作に変わっている。エリをとつていた

柔道を実業団で活躍された父君が左へかけた。結果、好じである。初出場以来全国には連続して出ているが試合内容はいずれも充実している。

前途は明るい。大瀧賢司いま脂の乗り七分といつところか。鹿児島県出身 J R A 中央競馬会

栄養補給と休養で アップする筋力

大相撲は、スポーツにない特性があります。入門の体格検査は身長173センチ、体重75キロですが、入門して1、2年の間に体格は一変して立派な体型に成長します。独特の食生活とけいこのお陰でしょう。

大相撲は特殊なスポーツではあります、けいこのシステムや特性はほかの競技を目指すものにとって手本といつても過言ではありません。貴ノ花が18歳から1年間に20キロの体重増加、しかも全て筋肉だけが増加したそうです。筋肉には不思議なメカニズムがあります。ウエートトレーニングの負荷をかけると筋肉繊維は壊れます。その後、筋肉

の主成分である十分な栄養素（蛋白質）を補給し休養を取ることによって負荷前の筋肉より太い筋肉繊維に生まれ変わります。これを毎日繰り返す、すなわち筋肉繊維の破壊と回復を繰り返すことによつて少しづつ筋肉量は増加し、筋力アップ

してきます。力士がダンベルを持ちながら足り足しているのは、太い筋肉繊維を作る作業です。一気に筋肉量を増やすのではなく筋肉繊維一本々々育てるつもり練習と食事は冬の陸上選手や夏場のスキー選手たちの体力作りの基本でもあります。筋繊維の回復は主に睡眠中、しかもも眠り始め1、2時間のノンレム睡眠時

に成長ホルモンが分泌されることを利用し、ウエートトレーニングは寝前や就寝前に励行します。

睡眠前の比較的重いウエートトレーニングは筋肉修復過程のほかに疲労により寝付きやすくさせます。筋繊維回復に必要なプロテイン錠（蛋白質）を

補充するタイミングはこのときが理想といえます。さて、筋肉は蛋白質が80%です。筋肉を増やすには主成分の蛋白質を十分摂取することと1日体重1キロ当たり2グラムを必要としますから75キロの人で150グラムが必要です。肉、魚、納豆、牛乳、チーズなどに多く含まれ、牛乳やチーズにはカルシウムが、豆腐や納豆にはビタミンやミネラライオンも多い。野菜の

すぐれたスポーツ選手は食事にこだわるものだ

種類を増やし、筋トレ中にはこれらの点を気をつけて摂取して下さい。

相撲のほか重量挙げや投げの選手は平均7000～8000キロカロリーの、高蛋白質を中心とした筋肉量を増やし、とくに激しい筋トレ期間は動物性蛋白質を補給します。体重増加・筋量増加を第一に考える食事中の蛋白質を増加させ、脂肪の摂取も増加しがちです。体脂肪の増加は意味がなくトレーニングメニューと一緒に筋肉補給は綿密に計算される必要があります。

さらには体重が大きいゆえに膝や足首、腰だけでなく手関節や頸部のケガや故障対策が選手生命に大きく関わってきます。

平石貴久（42歳 慈恵医大卒。平石クリニック（東京・西麻布院長。国立医療センター放射線科非常勤、日医認定産業医、THP指導医。専門は内科・スポーツ医学・東洋医学）

美しく、速く、確実に…

- 情報化時代にマッチしたポーラの技術とセンスがあらわるニーズにお答えします。
- 豊かな創造性と高度の品質で皆さまの良きパートナーとしてお役に立ちます。

ポーラ印刷 取扱社長
押切義春
〒141 東京都品川区川崎三反田2-9-5
五反田アーバンビル2F
TEL 03(779)0181 FAX 03(779)0055

社団法人日本柔道整復師会副会長
通 会員会会長
社団法人大阪府柔道整復師会会長
金城孝治

日整 東京都台東区上野公園16番9号
〒110電話東京(03)3821-3511番内
大通 550電話大阪(06)444-4151番内
自宅 大阪市都島区高倉町3丁目1番8号
〒534電話大阪(06)925-5707番
921-5012番

暖冷房給排水衛生工事施工
東京都指定上下水道工事店
有限会社木村設備
代表取締役 木村 力
〒179 東京都練馬区水元川3-35-4
TEL 03-3559-5666
FAX 03-3559-5677

中島畜産食品株式会社

代表取締役 中島 平人
(昭和45年度卒)

本社 東京都墨田区太平1丁目6番8号
〒130 TEL (03) 3625-4125(代)
FAX (03) 3625-4132

M 株式会社マルゲン
代表取締役 村井 博茂

東京事業所 〒116 東京都荒川区東日暮里5-6-5
TEL 03-3891-0601 FAX 03-3801-1601
賛助会員 (社)東日本プラスチック成形工業協会
(社)神奈川プラスチック工業会

—— 営業品目 ——

冷却装置・冷暖房設備・給排水衛生空気圧縮設備・射出成形機の販売並に附帯機器内装工事 (一般ビル・マンション・住宅・店舗)
夜間連絡先 TEL 3381-9779 FAX 3381-9799

学生の健康術

卵牛乳リンゴニンジン

親元を離れて、初めて自炊生活を過ごす学生さんたちは、健康に生活するための基礎知識を持つことが大切です。そのポイントは、毎日、必ず食べるべき健康基礎食品を決めること。それらは、完全栄養食品の卵と牛乳、それに年間を通して食べられるリンゴの、三食品です。卵のたんぱく質は、あらゆる食品中、最も良質で、アミノ酸のバランスが理想的です。卵二個（約百グラム）には、たんぱく質が十二グラム含まれ、一日の必要量（約七十グラム）の二〇%を補給できます。

卵には、黄身に脂質が含まれていますが、必須脂肪酸のリノール酸を多く含むことから、卵は「卵黄」といいます。卵黄には、ビタミン類も豊富です。粘膜を守るA、脂肪をエネルギーに分解するのに必要なB₂やナイアシン、パントテン酸、そして骨づくりに働くDも豊富です。牛乳はどうかというと、骨づくりに必

して、卵黄には、ビタミン（リノール酸）が中心であります。黄身にはコレステロールも含まれています。卵黄にはコレステロールを悪玉視する向かいからは、「卵は一日一個まで」となど、敬遠されます。しかし、それは毎日ビタミンやバターなどをタップリ食べられる金持一族の心配で、「学生貧乏族」には必要な栄養思想です。

卵黄には、ビタミン類も豊富です。粘膜を守るA、脂肪をエネルギーに分解するのに必要なB₂やナイアシン、パントテン酸、そして骨づくりに働くDも豊富です。

要なたんぱく質とカルシウム（百ミリリットル中百ミリグラム）をタップリ含んでいます。脂肪のエネルギー化に働くビタミンB₂も豊富です。そして、牛乳のたんぱく質に多いトリプトファンは、脳内で催眠物質であるセロトニンに転換して眠りを深くしてくれるアミノ酸です。また、乳糖は大腸で発酵分解されてガスを生成し、便秘対策に役立ちます。

リンゴには、食物繊維のペクチンが含まれており、牛乳の乳糖と共に腸内ガスを生成して便秘対策に働きます。また、ビタミンCも豊富です。

朝、昼、晩、牛乳を二百ミリリットルずつ計六百ミリリットル飲み、リンゴを



たてかわ接骨院

井 上 恭 夫

(S 52年卒)

東京都墨田区立川3-2-12
TEL 03-3634-1419

◎六郷接骨院本院 TEL. 052-691-0268
名古屋市南区泉美通1-14

◎六郷接骨院知多分院 TEL. 0562-33-5672
知多市清水ヶ丘2-1001

◎致遠館六郷道場 TEL. 052-6930-2064
代表 六郷 浩庸

朝日産業株式会社

朝日新聞社新聞・出版物発送業務

代表取締役社長

水野 留次郎

東京都港区芝浦3-8-17 TEL.(03)3456-0301

菓子問屋 ダンジョー

取締役社長 段上 秀馬

東京都墨田区本所4丁目11番5号
電話 622-9121 (代表)

ニンジンに油

野菜が健康によることは論をまたないのですが、その食べ方の工夫で、さらに栄養価を上げることができます。

近ごろは、ニンジンのスティックをはじながらバーボンを飲んでいる若者の姿を見かけますが、家庭ではニンジンは生で食べるよりも調理した方がよい。とにかく、油でいためて食べることをすすめ

朝に半分、夜に半分食べる。卵をおじやの朝食に一個落として食べる。もう一個をゆで卵にして、学食で昼食のうどんに殻をむいて落とし、「白雲隠れ月見うどん」にして食べる。こんな食べ方を基本にすれば、たんぱく質、ビタミン、ミネラルの不足を心配せずに済みます。

野菜が不足していないか?もちろん、みそ汁には野菜をタップリ加えるとか、昼食のうどんには刻みねぎをシッカリのせる心構えが必要です。

つまり、ニンジンは油で調理した方が体内にたくさんカロチンを取り入れることができます。とくに消化力の落ちた高齢者には、ニンジンの天ぷらを勧めます。

高層タワーに白雲なびく

明治大学のシンボルとも言える記念館が今年十月に取り壊され、それに代わる建築物として約三十階建ての「高層タワー」が建設されることになった。記念館は昭和三年の建立以来、明大の象徴とされてきたが、老朽化が激しく解体を免ることはできなかつた。高層タワーには教室や本部機能などが集中し、地上約五十メートルの高さを誇る。平成十二年には完成の予定で、これにより学生の街、お茶の水周辺の風景も様変わりすることになる。

最初の明大記念館は明治四十四年に建設されたが、二度の火災に遭い、現在の記念館は昭和三年に建て直された。ドーム形の外観が威容を誇り、ニコライ堂や山の上ホテルとともにお茶の水のシンボルとされてきた。しかし、寄



明大駿河台校舎に建設される高層タワー（予想図）

記念館は今年十月から取り壊され、建設工事は来年の創立記念日（一月十七日）に着工する予定。一連の再開発にかかる総工費は約三百九十二億円。同大では「二〇〇〇年（平成十四年）までの臨時員増が認められ、その財源で対応したい」（広報部）としている。

明大シンボル 記念館解体、立て替え

る年波に勝てず、外壁がはがれるなどの問題が生じたため、昭和五十四年に大学が都内の設計会社に調査を委託した結果、「老朽化が進行している」と診断された。

このため、学内での「総合施設整備推進会議」で駿河台再開発計画の一環として

記念館を取り壊し後に建設される高層タワーは約三十階建てで、低層部には教室、中層部は研究施設、層部には大学本部の管理部門が入る。最上部のドーム状の部分は校友ホールで、現在の記念館のイメージを引き継いだ造りになっている。

記念館は今年十月から取り壊され、建設工事は来年の創立記念日（一月十七日）に着工する予定。一連の再開発にかかる総工費は約三百九十二億円。同大では「二〇〇〇年（平成十四年）までの臨時員増が認められ、その財源で対応したい」（広報部）としている。

広告－元気でやっています－広告



杉原 構（S. 37年度）



関 勝治（S. 39年度）



浜本義典（S. 51年度）



篠巻政利（S. 43年度）

e v e r

e v e r

o n w a r d

o n w a r d

明柔会ゴルフコンペに参加して

栗原 三千男

昨日までの寒さとはうって変わった晴天の
十一月二四日、二年振りに開催された明柔会
コンペに参加しました。

コースは、飯能グリーンカントリークラブ
で、フラットで距離もあり非常にコース
でした。

日頃はビルの中でとくに机の前に座りきり
で体を動かす事の少ない我々にとって、思い
つき汁を流し野外の空気を満喫できるゴル
フは大きな楽しみです。まして柔道部の先輩
方とするゴルフは、その楽しみが一層増す？
と言う事であります。

さて、当日のコンペですが、冒頭にも述べ
ました通り、晴天ののも、スタート前に明柔
会ゴルフ会 神田会長より、「参加人数は少な
いけれど何かのない様楽しめりましょ」と
といいつつがあり開始されました。参加者は
後記のように書いてありますから、今ではな
が年ゴルフ会の幹事をやってくれた岩田久
和先輩が久し振りに参加されました。岩田先
輩は、しばらく前より腎臓の具合を悪化され
現在人工透析の治療を受けておられます
が、元気な姿を見て大変喜んで

おられました。

さて、私自身ですが、三年前からゴルフを
始め、会社でのコンペ等にはよく参加してお
ります。飛ばす事には少々自信があったので
すが、一緒に回った中野一郎先輩には全く歯
が立たず20ヤードはドライブで置いて
いかれました。次回はより一層練習して負け
ない様がんばりたいと思います。

プレー終了後、表彰式並びに懇親会となり、
優勝は二部柔道部OBの山田先輩、三位は浜
本(義)先輩、三位は二部柔道部の峰先輩で
した。

懇親会の中で、明柔会のコンペも年々参加
者が減ってきてるので次回は日程の調整も
含め、細かく連絡を取り合い多くの皆様の参
加を呼びかけようとして神田会長よりお話をあり
ました。又、次回より当分の間、ゴルフ会の
幹事は浜本(義)先輩と私との引き受け
する事になりました。年一回のコンペ開催を
目標にがんばりたいと思いつつですので皆様の御
参加をお待ちしております。

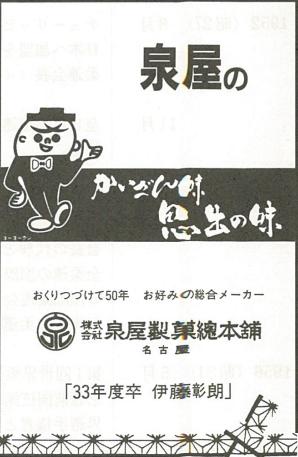
今後、明柔会ゴルフ会が増々盛んになる事
を願い筆をおきたいと思います。

11月24日 成績表 新ベリア方式

明柔会 (ネット成績表) 参加人数 9名 平成6年11月24日 頁1

---隠しホール---

順位	氏名	グロス	ハンド	ネット		
1位	山田 朝彦	46	48	19.20	74.80	
2位	浜本 義典*	56	53	109	33.60	75.40
3位	坪 昭二	51	51	102	26.40	75.60
4位	栗原 三千男*	47	44	91	14.40	76.60
5位	中野 一郎	46	46	92	14.40	77.60
6位	岩田 久和夫	50	52	102	24.00	78.00
7位	神田 田中一	49	49	98	19.20	78.80
8位	伊藤 義次	56	60	116	36.00	80.00
9位	伊加瀬 次郎	63	56	119	36.00	83.00



おくつづけ50年 お好みの総合メーカー
株式会社 泉屋製菓總本舗 名古屋

「33年度卒 伊藤彰朗」

紳士・婦人・子供
各種
帽子のミヤシタ

(宮下光男 27年卒)

東京都葛飾区新小岩1-39-9
新小岩銀座アーケード街
電話 (3651) 0691

第19回世界選手権大会日本開催にあたり

《国際柔道連盟の歩み》

1956（昭31）5月	<p>国際柔連第2回総会決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新加盟国が承認され加盟国数は17ヶ国から30ヶ国に増加した。 ○ 会長選挙に於いて満場一致の拍手裡に、嘉納会長が再選された。 ○ 国際柔連は1952年の創立以来、当時のヨーロッパ柔連の規約を仮規約として使用してきたが、東京の国際柔連本部で作成した新規約草案が採択された。 <p>国際柔連総会に先立ち、アジア諸国の国々が宿舎プリンスホテルにて会合し、アジア柔道連盟を正式に結成した。これにより、既に結成されていたヨーロッパ柔連・パンアメリカ柔連と今回の総会で承認されたオセアニア柔連を合わせて4地域の大連盟が結成されたことになり、国際柔連の運営に便宜を与えることとなった。</p>						
1958（昭33）11月	第2回世界柔道選手権大会 21ヶ国31名の参加により東京蔵前国技館にて開催され、曾根康治五段が優勝した。						
1960（昭35）8月	ローマに於ける国際オリンピック委員会総会にて、柔道をオリンピック種目に採り上げることが承認された。						
1961（昭36）6月	アテネに於ける国際オリンピック委員会総会にて、柔道を東京オリンピックの実施種目とすることが決定された。						
12月	<p>第3回世界柔道選手権大会が25ヶ国57名の参加によりパリのクーベルタン体育館にて開催されオランダのヘーシングが優勝した。</p> <p>国際柔連第3回総会決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 18ヶ国が新加盟国として承認された。 ○ オリンピック東京大会の柔道競技は体重別3クラスと体重無差別の4種目にて行われることとなり、エントリーは1種目2名、但し合計4名までと決定した。各体重別は下記の通り。 <table> <tbody> <tr> <td>軽量級</td> <td>68kg 以下</td> </tr> <tr> <td>中量級</td> <td>68kg を超える 80kg 以下</td> </tr> <tr> <td>重量級</td> <td>80kg を超える者</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○ 会長選挙では嘉納履正会長が三選された。 	軽量級	68kg 以下	中量級	68kg を超える 80kg 以下	重量級	80kg を超える者
軽量級	68kg 以下						
中量級	68kg を超える 80kg 以下						
重量級	80kg を超える者						

1948（昭23）	第14回オリンピックロンドン大会の際、ヨーロッパ4ヶ国によりヨーロッパ柔道連盟が結成される。
1951（昭26）7月	ヨーロッパ柔連第4回総会に於いて、南米アルゼンチン等から参加申し込みがあり、その加盟を容易ならしめる為に国際柔道連盟と改称した。
12月	嘉納履正講堂館長は、田代重徳講堂館國際部長、松本芳三七段、醍醐敏郎六段を同伴して、各国の柔道視察と講堂館柔道の正しい精神と技術を伝えるため欧米各国を歴訪。その途上、パリにて開催された国際柔連臨時総会にオブザーバーとして出席。この総会に於いて日本の加盟が要望され、それが実現された場合には嘉納履正講堂館長・全日本柔道連盟会長を国際柔連会長に推戴する旨が非公式ながら決議された。
1952（昭27）8月	チューリッヒ（スイス）に於ける国際柔連第1回総会にて日本へ加盟を要請することが正式に決議され、トルチ国際柔連会長（イタリア）がその旨を日本に通達。
11月	全日本柔道連盟臨時評議員会は、全柔連の国際柔連加盟を決議。
12月	パリに於けるヨーロッパ柔道選手権大会の際に開催された国際柔連臨時総会に、嘉納履正講堂館長・全日本柔道連盟会長代理として出席した田代重徳講堂館國際部長より、全柔連の国際柔連加盟が正式に申し入れられ、嘉納履正氏の国際柔連会長就任が決定された。これにより国際柔連は名実共に柔道の世界的機関となった。
1956（昭31）5月	第1回世界柔道選手権大会が21ヶ国39名の参加により東京蔵前国技館にて開催され、日本の夏井昇吉六段が初の世界選手権者となった。

1965 (昭40) 10月	<p>柔連幹部はヨーロッパ柔連決議に反するとして再三辞退を促したが、パーマー氏は総会の決議に従うまでとして譲らず再投票の結果は、</p> <p>賛成31・反対12・棄権1 当選</p> <p>となり、延々12時間に渡る会長選挙の結果パーマー氏が新会長に就任した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体重別の区分を①東京オリンピック式（3階級4種目） ②ヨーロッパ柔連案（5階級6種目）何れにするか票決となり、ヨーロッパ案に決定した。 <p>各体重分区は下記の通り。</p> <table border="0"> <tr> <td>軽量級</td><td>63kg 以下</td></tr> <tr> <td>軽中量級</td><td>63kg を超え 70kg 以下</td></tr> <tr> <td>中量級</td><td>70kg を超え 80kg 以下</td></tr> <tr> <td>軽重量級</td><td>80kg を超え 93kg 以下</td></tr> <tr> <td>重量級</td><td>93kg を超える者</td></tr> </table> <p>体重無差別</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体重無差別をグランドチャンピオン式にする米国案が提出され、賛成20・反対16で可決されようとしたが、川村禎三スポーツ理事が再考慮の動議を提出同氏が柔道の本質と無差別の必要性を説明し再投票の結果、賛成11・反対32で逆転否決となった。 ○ 国際柔連試合審判規定を制定することとなり、川村禎三スポーツ理事が原案を作成することとなった。 	軽量級	63kg 以下	軽中量級	63kg を超え 70kg 以下	中量級	70kg を超え 80kg 以下	軽重量級	80kg を超え 93kg 以下	重量級	93kg を超える者
軽量級	63kg 以下										
軽中量級	63kg を超え 70kg 以下										
中量級	70kg を超え 80kg 以下										
軽重量級	80kg を超え 93kg 以下										
重量級	93kg を超える者										
1967 (昭42) 8月	<p>第5回世界柔道選手権大会がアメリカ合衆国ソルトレイクシティのユタ大学体育館にて開催され、29ヶ国から軽量級20名、軽中量級27名、中量級26名、軽重量級23名、重量級16名、無差別19名の選手が出場した。</p> <p>この大会は大会開始前日の国際柔連総会で承認された国際柔道連盟試合審判規定が採用された初の大会であった。</p> <p>国際柔連総会決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 8ヶ国の新加盟が承認された。 ○ 川村禎三国際柔連スポーツ理事を中心に全日本柔道連盟と講堂館の意見を以て作成され、講堂館柔道試合審判規定と内容に於いて大差なくまとまった、国際柔道連盟試合審判規定（理事会案）が承認された。 										

1964 (昭39) 10月	<p>オリンピック東京大会柔道競技が10月20日から4日間、22億の巨費を投じて1年間で創建された日本武道館にて開催された。参加国27ヶ国、出場選手は74名であった。</p> <p>国際柔連第4回総会決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第4回世界柔道選手権大会の要項が承認され、各国のエンター数は体重別各クラス2名まで、体重無差別については第3回大会（於パリ）と同じ3名となった。
1965 (昭40) 10月	<p>第4回世界柔道選手権大会がリオデジャネイロのマラカニージニョ体育館で開催された。参加国は32ヶ国、参加選手は軽量級37名、中量級41名、重量級31名、無差別41名であった。</p> <p>国際柔連第5回総会決議事項（加盟数65ヶ国）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 役員改選にあたり、アジア、パンアメリカ、オセアニアの各大陸連盟より嘉納履正会長再任の推薦があるも、票数に勝るヨーロッパ、アフリカの2大陸連盟により投票に持ち込まれ、票決の結果、賛成13・反対20・棄権5により嘉納会長の四選はならず、ヨーロッパ柔連より提案された名譽会長推薦については、賛成34・反対2・棄権2により、嘉納名譽会長は承認された。 <p>新会長については、嘉納名譽会長による後継者推薦案、全日本柔道連盟に依頼する案等が提出されたが、ソビエト連邦代表より日本に会長に関する特権ないなどの意見が出され選挙となり、結果は下記の通りであった。</p> <p>ヘルマニー氏（ブラジル）立候補 賛成17・反対24・棄権2 否決</p> <p>エルテル氏（ヨーロッパ柔連会長）推薦 本人辞退</p> <p>ザベチャノス氏（オーストラリア）立候補 賛成6・反対23・棄権5 否決</p> <p>ハタシタ氏（パンアメリカ柔連会長）推薦 本人辞退</p> <p>パーマー氏（イギリス）立候補 賛成18・反対18・棄権8 賛否同数にて再投票となったが、この間にヨーロッパ</p>

1973（昭48）6月	国際柔連総会決議事項 ○寝姿勢において選手の身体が場外に出た場合に従来使用してきた「そのまま」の宣告をとらないこととなった。但し、具体的な内容は次回のスポーツ委員会で決定することとした。
10月	ロンドンに於いてスポーツ委員会が開催され、下記のことを決定した。 ○前回の総会で議論された寝姿勢における「そのまま」について具体的に討議され、一方又は双方の試合者の身体が半身以上出た場合には「まで」、但し「抑え込み」の宣言のある場合には試合者のどちらか一方の身体が危険地帯に接触している限りその抑え込みは継続しているとみなすこととした。 ○「技有りに近い技」を「有効」と宣言し、またその場合に審判員が示すゼスチャーが決定。 ○「技有りに近い技」に近い技を「効果」と宣言すること及びそのゼスチャーを決定。 ○敗者復活戦を勝ち残った選手と反対側予選ゾーンの勝者との間で準決勝戦を行なう従来の方法から、「優勝者はその大会の一連の試合に一度も負けていない者とする」を原則とした新しい敗者復活戦方式が採択された。この方法では敗者復活戦の勝者2名が3位となる。 ○国際柔連管轄下の試合に於いては、それぞれの試合者のポイントが一目でわかるスコアーボードを審判員の見易い位置に設置されることになった。 ○副審が主審の宣言について異なる意見がある場合椅子に座ったまま自己の意見をゼスチャーによって示し、両審判の意見が合致して主審の意見と異なる場合には、主審はその意見を採用せねばならないこととなった。
1975（昭50）6月	スペインのマラガに於いて国際柔連理事会開催 ○観衆及びテレビ視聴者が何れの選手が赤か白かを容易に見分けられる方法がかねてより論議されてきたが、この会議でも下記のような案が出された。 ○各自の帯の上に縫める従来の赤と白の紐の代わりに、赤帯、白帯のみを縫める。

1967（昭42）8月	なお、ソビエト連邦代表より「技有りに近い技」の宣言とそのゼスチャーについて提案があるも否決された。 ○会長選挙にあたり対立候補なくパーマー会長再選。
1969（昭44）10月	第6回世界柔道選手権大会が、メキシコシティのアリナ・メヒコ屋内競技場にて開催され、日本選手団は5階級6種目完全優勝を成し遂げた。
1971（昭46）9月	国際柔連総会決議事項 ○8ヶ国の新加盟承認 ○川村禎三スポーツ理事提案の試合に於ける礼法を採用。
1972（昭47）8月	ルドヴィグスハーフェン（西ドイツ）のイーベルトホール競技場にて、第7回世界柔道選手権大会が46ヶ国の参加のもとに開催された。
1973（昭48）6月	国際柔連総会決議事項 ○パーマー会長三選。対立候補はなかった。 ○負傷による猶予が5分間となった。
	第20回オリンピックミュンヘン大会の柔道競技が開催されアラブゲリラによる選手村襲撃事件により無差別の試合を1日遅らすという不幸な事態が発生したが、競技は盛会の内に終了した。 各国のエントリーは1種目1名に限られた。
	国際柔連総会決議事項 ○新加盟国として2ヶ国承認 ○前総会にてパーマー会長が提案した消極的な試合者に対する罰則について、そのゼスチャーが承認された。 ○女子柔道について各大陸ごとに研究し、次期総会で報告することとなった。 ○約1メートルの赤い危険地帯を2年間試験的に実施することとなった。
	第8回世界柔道選手権大会がローザンヌ（スイス）のスポーツ館にて開催され、日本選手団は第6回メキシコシティ大会以来2度目の完全優勝を成し遂げた。

1976（昭51）7月	<p>65kg を超え 71kg 以下 71kg を超え 78kg 以下 78kg を超え 86kg 以下 86kg を超え 95kg 以下 95kg を超える者 無差別</p>
1977（昭52）9月	<p>スペインのバルセロナで開催される予定であった、第10回世界選手権大会は、台湾チームのスペイン入国査証問題でもつれ、開幕2週間前に突如中止となった。</p> <p>今次大会は当初台湾に於いて開催される予定であったが、同連盟が辞退したために代わって当地で行なわれることになったいわくつきのものであった。</p>
1978（昭53）12月	<p>第10回世界選手権大会が中止となつたためにロンドンにて国際柔連総会が開催された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国際オリンピック委員会の要請により、モスクワオリンピックに於ける各体重別の呼称を下記の理事会案とすることが了承された。 <ul style="list-style-type: none"> - 60kg エキストラライト（超軽量級） - 65kg ハーフライト（軽軽量級） - 71kg ライト（軽量級） - 78kg ハーフミドル（軽中量級） - 86kg ミドル（中量級） - 95kg ハーフヘビー（軽重量級） + 95kg ヘビー（重量級） <p>但し、各国でつかわれている名称については拘束しないこととなつた。（日本では通常使用されていない）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 世界女子柔道選手権の開催が決議された。但し、具体的な開催地、方法等の決定は見送られた。
1979（昭54）12月	<p>第11回世界柔道選手権大会がパリのクーベルタン体育館に於いて開催された。</p> <p>国際柔連理事会決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国際オリンピック委員会が主張するオリンピック大会に於ける無差別廃止は、国際柔連としては絶対承服できない。

1975（昭50）6月	<p>◎ 背番号を柔道着の表には黒色で示し、裏に赤色で示し試合の進行に従い或る時は表にしたり、或る時は裏にして着たりする。</p> <p>結論が出ないままに、ウィーンで行われるスポーツ委員会、又は審判委員会に委嘱することになった。</p> <p>また、ズボンの側面に背番号と同じ番号をつける案も出された。</p>				
10月	<p>ウィーンのシャットトハーレー競技場に於いて第10回世界柔道選手権大会が開催された。</p> <p>国際柔連総会決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国際柔連試合審判規定の急速な細分化により規定運用の繁雑と混乱が危惧される上、それにより戦術、戦法といった柔道本来の目的である技の練磨とは全く異質の次元のものが重要視されるようになった最近の情勢を考慮する日本柔道界を代表して審判規定の再考に関する提案が全日本柔道連盟より提出されたが、すべての改正は次回のモントリオールの総会まで見送るべきとの見解により却下された。 ○ 任期満了による会長選挙が行なわれ結果は次の通り。 <table border="0"> <tr> <td>パーマー（イギリス）</td> <td>47票</td> </tr> <tr> <td>フェフェ（フランス）</td> <td>28票</td> </tr> </table> パーマー会長が四選された。 	パーマー（イギリス）	47票	フェフェ（フランス）	28票
パーマー（イギリス）	47票				
フェフェ（フランス）	28票				
1976（昭51）7月	<p>モントリオールオリンピック柔道競技がオリンピック・ペドロームに於いて開催された。</p> <p>国際柔連特別総会決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 8ヶ国の新承認加盟 ○ 昭和40年のリオデジャネイロに於ける総会以来毎回体重区分の増加案がヨーロッパ諸国を中心に提出され続けてきたが、日本を中心とする反対により否決され続けてきた。しかし賛否の差は次第に縮まり、ついにヨーロッパ柔連提案の7階級8種目案が、スペイン柔連提出の1国・1階級・選手1名案と抱き合わせの形で可決。 <p>各体重区分は下記の通り。</p> <table border="0"> <tr> <td>60kg 以下</td> </tr> <tr> <td>60kg を超え 65kg 以下</td> </tr> </table>	60kg 以下	60kg を超え 65kg 以下		
60kg 以下					
60kg を超え 65kg 以下					

1981（昭56）9月	<p>第12回世界柔道選手権大会が、マストリヒト（オランダ）のユーロホールで開催され、54ヶ国から約250名の選手が出場した。</p> <p>国際柔連決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国際柔連の段位認定に関する理事会案は日本代表による反対論説が議長の松前会長に無視され、それを中断させた形による強行採決となり、賛成40、反対26・棄権4で可決された、これによって、各国における段位の較差を無視する矛盾を含みながらも、各國の段位を国際柔連がそのまま認定することになった。
1981（昭56）12月	<p>第2回世界女子柔道選手権がパリのクーベルタン体育館で開催された。参加国は35ヶ国、出場選手は174名であった。</p>
1981（昭58）10月	<p>日本が参加しなかったモスクワオリンピックの柔道競技の会場と同じレーニンスタジアム・スポーツ宮殿に於いて、第13回世界柔道選手権大会が開催され、41ヶ国、125名の選手が出席した。</p> <p>国際柔連総会決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 試合に於いて体力の回復、また、戦略的作戦などに使用される傾向にあった5分間の負傷タイムを廃止した。 ○ 対立候補なく松前重義会長が再選された。
1981（昭59）8月	<p>ロサンゼルスオリンピック柔道競技がカリフォルニア州立大学ロサンゼルス分校体育館に於いて開催された。前回のモスクワ大会とは逆に、今回はソビエト連邦、東ドイツ等東側諸国のボイコットがあったものの、参加国は61ヶ国、選手は223名と盛大なものであった。</p>
1981（昭59）11月	<p>第3回世界女子柔道選手権がウィーンのシュタッドハーレ市体育館にて開催され、52kg以下級の山口香選手が、日本女子柔道界初の金メダルを獲得した。なお参加選手は32ヶ国、184名であった。</p>

1979（昭54）12月	<p>○「女子柔道は新種目」という国際オリンピック委員会の見解に対し、「既に正式種目たる柔道の一行事」という国際柔連の見解を再確認し、ロサンゼルスオリンピックに女子柔道を含める様、運動を継続することを確認。</p> <p>国際柔連総会決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 任期満了に基づく会長選挙の結果は下記の通り。 <table border="0"> <tr> <td>松前重義</td><td>67票</td></tr> <tr> <td>パーマー</td><td>26票</td></tr> </table> <p>パーマー氏の五選ならず、松前氏が会長に就任した。</p>	松前重義	67票	パーマー	26票				
松前重義	67票								
パーマー	26票								
1980（昭55）7月	<p>オリンピックモスクワ大会の柔道競技が、アメリカ、西ドイツ、日本など多数の西側諸国がボイコットする中、レーニン中央スタジアムのスポーツ宮殿で開催された。</p> <p>国際柔連総会決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新加盟の3ヶ国が承認された。 ○ 女子柔道の体重区分を下記の通り承認した。 <table border="0"> <tr> <td>48kg 以下</td> </tr> <tr> <td>48kg を超え 52kg 以下</td> </tr> <tr> <td>52kg を超え 56kg 以下</td> </tr> <tr> <td>56kg を超え 61kg 以下</td> </tr> <tr> <td>61kg を超え 66kg 以下</td> </tr> <tr> <td>66kg を超え 72kg 以下</td> </tr> <tr> <td>72kg を超える者</td> </tr> <tr> <td>無差別</td> </tr> </table>	48kg 以下	48kg を超え 52kg 以下	52kg を超え 56kg 以下	56kg を超え 61kg 以下	61kg を超え 66kg 以下	66kg を超え 72kg 以下	72kg を超える者	無差別
48kg 以下									
48kg を超え 52kg 以下									
52kg を超え 56kg 以下									
56kg を超え 61kg 以下									
61kg を超え 66kg 以下									
66kg を超え 72kg 以下									
72kg を超える者									
無差別									
1980（昭55）11月	<p>○ 将来女子柔道がオリンピック競技に含まれるであろうという国際オリンピック委員会の見解が報告されると共に無差別の廃止が決定されたことが報告された。</p> <p>直ちにフランス代表より無差別廃止に抗議する案が提出され、全会一致で可決された。</p> <p>第1回世界女子柔道選手権大会が、27ヶ国から133名の参加選手を集め、ニューヨークのマジソンスクエアガーデンにて開催された。各国のメダル獲得数を比べると、女子の試合に関しては先進国であるヨーロッパ諸国が圧倒的に強く、特にフランスは全階級入賞した。</p>								

1987 (昭62) 11月	以上の結果によりアルゼンチンのカログリアン氏(パンアメリカ柔連会長)が新会長に当選した。 ○1989年より世界選手権大会、及びオリンピック競技に於ける敗者復活戦は、従来の方式に代わりヨーロッパ方式(通称ダブルリビチャージシステム)の採用が決定。
1988 (昭63) 9月	アジアで2回目のオリンピックが韓国ソウルにて開催された。12年ぶりに東西両国が集った大会であり、女子柔道が公開競技として参加した。また本大会より無差別の試合は廃止された。 ○技術総会(後に技術会議と改称)が初めて開催され青色柔道着の問題等が討議された。
1989 (平1) 6月	国際柔連理事会がスペイン領カナリア諸島ラスパルマスにて開かれ、カルゴリアン会長の管理下にあったIJF公金の収支決算の問題等について話し合われた。
7月	アメリカ合衆国マイアミに於ける国際柔連緊急理事会にてカメグリアン会長による莫大なIJF公金横領について討議が行われ、同氏の会長不信任が決議された。これに伴い、ローリー・ハーグレイブ副会長(ニュージーランド)が、カログリン会長の残任期間の2年間会長代行を務めることになった。
10月	第16回世界柔道選手権大会、及び第6回世界女子柔道選手権大会がユーゴスラビア・ベオグラードのピオニールホールにて、61ヶ国より男子254名、女子192名の選手の参加により開催された。
	国際柔連総会決定事項 ○マイアミに於ける理事会にて決議されたカルゴリアン前会長の不信任に関し、同氏は弁護士を通じ辞任を承認して欲しい旨要請してきたが、辞任を認めるとその後の法的手続きを取りにくくなるため解職が決定された。これに伴い、同じく理事会で決議されたハーグレイブ氏の会長代行就任が承認された。

1985 (昭60) 9月	第14回世界柔道選手権大会が、38ヶ国、177名の選手の参加のもとに、ソウルのジャムシル体育馆に於いて開催された。
	国際柔連総会決議事項 ○主として経済的な理由により、1987年の西ドイツ・エッセンの大会より世界選手権は男女同時に開催されることとなった。 ○1988年のソウルオリンピックに於いて女子柔道がデモンストレーション競技として行われることが発表された。
1986 (昭61) 10月	第4回世界女子柔道選手権大会がオランダ・マストリヒトのグーゼルト・スポーツホールに於いて34ヶ国、162名の選手が集まり開催された。この大会が男女別に行なう最後の世界選手権となった。
	国際柔連理事会決定事項 ○審判員の判定を容易にし、かつ誤審を防ぐため、同時に一般の観客やテレビ放送視聴者及びテレビ放送技術者、マスコミ関係者等の便宜のため、試合者の一方が青色の柔道着を着用することを試験的に導入することとなり、外国柔道連盟、および各大陸連盟を事務局へ報告するよう要請した。その試験結果は1988年の第1回技術総会にて報告され討議されることとなった。
1987 (昭62) 11月	第15回世界柔道選手権大会と、第5回世界女子柔道選手権大会がエッセン(西ドイツ)のグルガホールに於いて開催された。メダリストを出した国数でみると、男子16ヶ国女子は13ヶ国となり、柔道の世界化が一段と進んだことが窺われた。
	国際柔連総会決議事項(加盟国145) ○任期満了に基づく会長選挙が行なわれたが、松前会長は既に勇退を表明していたので下記3名によって争われた。 カログリアン(アルゼンチン) 76 フェフエ(フランス) 50 ヘーシング(オランダ) 15

当初空転続きで伸展がなく、事務局はい

を迎えた春、まさに錦上に花を添えました。グラビアで御覧のようにまことに素晴らしい施設です。この建物は明柔結束のシンボルです。先輩方の後輩への思いが建物の隅々に満ちています。

事業推進の要件である大学との折衝は、時、あたかも明大柔道部創立90周年を迎えに對し、心から御礼いを申し上げます。

新合宿所が遂に竣工しました。先ず、御支援をいたいた全員の会員諸兄と御理解をいたいた大学当局に對し、心から御礼いを申し上げます。

平成七年二月二日



記後編集

新合宿所が遂に竣工しました。先ず、御支援をいたいた全員の会員諸兄と御理解をいたいた大学

1989 (平1) 10月

- 任期満了による役員選挙が行なわれ、全日本柔道連盟推薦の佐藤宣践氏が、対立候補なく教育・普及委員長に当選した。
- 審判規定、及びスポーツコードの改正について討議され、下記の事項等が決議された。
 - 懸案の青色柔道着は、賛成50票、反対87票にて否決された。
 - 試合記録板が水平式となった。
 - 柔道着のサイズを全体的に大きくすることになった。
 - 消極的試合者に從来与えられていた「教育的指導」を廃止し、初めから「指導」が与えられることになった。
 - 攻撃・防衛の動作を伴わず5秒以上両足を危険地帯にとどめた場合指導が与えられることになった。
 - 日本提案の試合会場への鳴り物持ち込み禁止が承認された。

スタッフは高いビジョンにたち、心を引

きました。余りの環境の変化にまだ落ち着かない様子です。彼らはこの機会に合宿生活の意義を再認識し、また地域住民として自覚ある生活態度も学ばなければなりません。

竣工の翌々日、部員たちは早速引越しました。余りの環境の変化にまだ落ち着かない様子です。彼らはこの機会に合宿生活の意義を再認識し、また地域住民として自覚ある生活態度も学ばなければなりません。

公 告

平成六年十二月発行予定であった

「明柔」年二回発行
平成六年六月 発行
明柔94J号は、合宿所完成を待つていたため、七年二月まで発行を延期しておりました。したがって、94J号はなしで今号を95F号として発行しましたので御了承下さい。

(K)

編集部

「明柔」年二回発行
平成六年六月 発行
明柔94J号は、合宿所完成を待つていたため、七年二月まで発行を延期しておりました。したがって、94J号はなしで今号を95F号として発行しましたので御了承下さい。

明柔94J号は、合宿所完成を待つていたため、七年二月まで発行を延期しておりました。したがって、94J号はなしで今号を95F号として発行しましたので御了承下さい。

き締めて人材の育成にあたる覚悟です。「優勝回数を伸ばすことこそが先輩方の御支援に報いる途！」という園田新主将の謝意を記して、記念すべき95号の編集後記とします。

西脇ビル株式会社

代表取締役 西脇 正平

〒102 東京都千代田区麹町4丁目1番地
TEL 03-3261-3466
FAX 03-3261-6167

豊かな心で、大きな未来へ。

21世紀へ向って、着実に成長しています。



株式会社 キンショードー

包装用品並びに梱包資材の製造加工

代表取締役 渡辺 欣嗣

本社・工場 東京都北区浮間3丁目5番28号
〒115 電話 (03) 3967-9317(番)(代)
FAX (03) 3967-9408番
神田営業所 東京都千代田区三崎町2丁目21番10号
〒101 電話 (03) 3262-4635番

躍進
NEW JAPAN
PRO-WRESTLING



新日本プロレスリング株
代表取締役 坂口 征二
〒106 東京都港区六本木6-4-10
TEL 03-3405-3111

○三進工業株式会社

取締役社長 三船 芳郎

工場製作品 各種塔槽類 各種圧力容器
建設工事 (国内及海外)
フロント 石油、化成、製紙、製塩、製陶
環境装置 市市地域除暖房、清掃工場、
雨水処理装置、排煙脱硫、
脱硝装置
鉄構 高層型煙突、導水用鋼管、鉄
骨、橋梁、水門扉、大型滑行
産業機械 製氷機械、フリス、クレーン、
原子力機器、その他

本社工場 川崎市川崎区小島町4番4号 〒210
電話川崎(044) 266-0261(大代表)
建設機械
センター 川崎市川崎区日ノ出1丁目10番1号〒210
電話川崎(044) 266-0273(代表)

飯田興業株

社長 飯田 弘昌
(昭和39年度卒)

山口県新南陽市福川341
(駅前 大正館)
TEL (公)0834(62)-2732
(自)0834(62)-2637

育栄管財株式会社

育栄警備保障(株)

大 育 栄 管 財 株 式 会 社
社 長 鳴 海 誠 一



本 社 新宿区百人町1-22-26
TEL (363) 6351 1942
青森出張所 三沢市宋町1-31-142
TEL 01765(3)6678
札幌出張所 北海道札幌市豊平区美園四条8丁目(三光ビル)
TEL 011(811)1829

洗い美装工事
(新築木造、ビル、あく洗い、その他)

養生工事
(木造、ビル)

ダクト清掃工事
(清掃、修理)

定期清掃
(床面ワックス、ガラス、タイル)

明治管財株式会社

代表取締役 山本 忠夫 (S39年度卒)
〒606 京都市左京区田中大久保町31番の4
TEL (075) 711-1617㈹
FAX (075) 721-9194

大衆割烹 太 洋

橋本 一郎

都営地下鉄三田線 蓼原駅前
TEL (3967) 9863

飼料用外国産大麦・恵比須印庄ヘン麦・挽碎麦
二種混合飼料 コーンフレーク・飼造原料
製造販売

塙本食糧工業所

〒838 福岡県甘木市大字甘木2420
TEL 0946(22)2061~214 FAX 0946(24)4564
取引銀行 福岡シティ銀行甘木支店
建築銀行 福岡銀行甘木支店
銀行甘木支店

ジャムの専門メーカー
JAS規格認定工場／輸出品認定工場
株式会社アドージャム

宮 東京・大阪・札幌・仙台 工 本
所 名古屋・福岡・松本 城 三木 (兵庫県)
長野県松本市大字伊那谷958番地 〒431-261-6811

小藤田整骨院

院長 小藤田勝彦
(S40年度卒)
東京都板橋区弥生町38-7
TEL 03-3972-0055



を通してこれからの都市空間を考えます。

(社) 日本公園施設業協会会員
(財) 日本造園修景協会会員
(社) 日本造園コンサルタント協会賛助会員

代表取締役 高田 誠之助
専務取締役 渡辺 昌照
工務部次長 代田 正俊

株式会社 誠 和

本 社 〒104 東京都中央区八丁堀4-10-2 八丁堀ビル
TEL.03-3553-7201 FAX.03-3553-7235
横浜営業所 〒221 神奈川県横浜市神奈川区反町4-37-3 ベルハウス横浜反町1103
TEL.045-312-8244 FAX.045-312-8247
千葉集配 〒277 千葉県東葛飾郡沼南町藤ヶ谷新田字大佛44-1-3
センター TEL.0471-93-1651 FAX.0471-93-1651

採石加工所 国 内：岐阜、長野、山梨、山形、群馬
国 外：韓国、中国

共同石油株式会社特約店

アスファルト・石油類総合販売

株式会社 男鹿興業社

代表取締役社長 国 安 均

本 社 秋田県男鹿市船川港船川字埋立地1-18-2

T E L (0185) 23-3293(代)

秋田営業所 秋田県秋田市檜山川口境13-7

T E L (0188) 35-3362



男鹿なまはげ給油所 男鹿市船川港船川字化世沢 178 (0185) 24-3292

鹿渡なまはげ給油所 山本郡琴丘町鹿渡字西小瀬川 69 (0185) 87-2316

千秋なまはげ給油所 秋田市千秋矢留町2-43 (0188) 34-1736

牛島なまはげ給油所 秋田市仁井田栄町1-31 (0188) 39-2306

ステーキ&シーフード「パンフ」



秋田市山王1丁目6-7/淀ビル2F (0188) 62-7800

真心サービスで社員一同
心からお待ちしております。

CK 第一企業中央 株式会社

系列会社

第一企業管財株式会社

箱嶋興産株式会社

代表取締役 細川 隆夫

(38年度卒)

ビル総合管理

清掃、警備、電気、機械
その他ビル管理一式

〒105 東京都港区浜松町2丁目3番25号
マスキニビル7F
電話 03-3578-8123代

輸出入・国内取引
鉄鉱石・その他鉄鋼原材料の輸入及び
鉄鋼製品の輸出

東南貿易株式会社

社長 根本 静夫

千代田区大手町2-6-2 日本ビル6階
TEL (279) 2771-5

名古屋出張所 愛知県名古屋市中区栄1-1 TEL (052) 833-5188
名古屋支店 愛知県名古屋市中区栄町1番地3
八幡出張所 愛知県名古屋市東区八幡町内
八幡駅ビル内 TEL (052) 210291-2
若林出張所 愛知県名古屋市東区若林町1-1 TEL (052) 2101851
若林支店 愛知県名古屋市東区若林町1-1 大分販賣部
大分出張所 大分県大分市大分駅前川越町6-1 大分販賣部
TEL (095) 893-2018
広島出張所 広島県広島市広島区正門通り4-3-3
TEL (082) 579-1669
大蔵営業所 大阪市西区江戸堀15-27 久慈ビル
TEL (06) 4441296-7

FASHION SHORTS PILOT HOUSE

株式会社 **ペイリス**

代表取締役 佐々木充行
(41年度卒)

総合解体業

**株式会社
村上工業**

代表取締役 **村上光昭**

〒272 千葉県市川市原木2393-3
電話 0473(28)0979代

東京 〒103 東京都中央区日本橋久松町11-8
営業所 日本橋118ビル5F
正 (03) 3667-1666番
テレファックス (03) 3667-1668番
本社 〒779-36 徳島県美馬郡勝浦町大字脇町1002番
現 (0883) 2-1122番代
大阪 〒541 大阪市東区安土町1-22-1
営業所 プライムビル3F-302 4F-402
現 (06) 264-6285番(直通)

関連会社
● 上海愛麗絲製衣有限公司
● 上海愛麗絲投資有限公司
● 西安愛麗絲有限公司
● 西安爱丽丝畜牧有限公司
● 西安爱丽丝-北島華祥地產開發有限公司
● 上海振朗交通器材租賃有限公司
● 上海万洋連合發展公司



**MEIJI UNV. JUDO CLUB
PERIODICALS**